

3924

115

軍陸
長樂軍
曲撰井岩井永
手樂軍第一
朗一賢島小
曲調

COLLECTION OF
JAPANESE
POPULAR MUSIC.

集曲俗本日



OSAKA:
SMIKI & Co. PUBLISHER

074410-000-9

特26-372

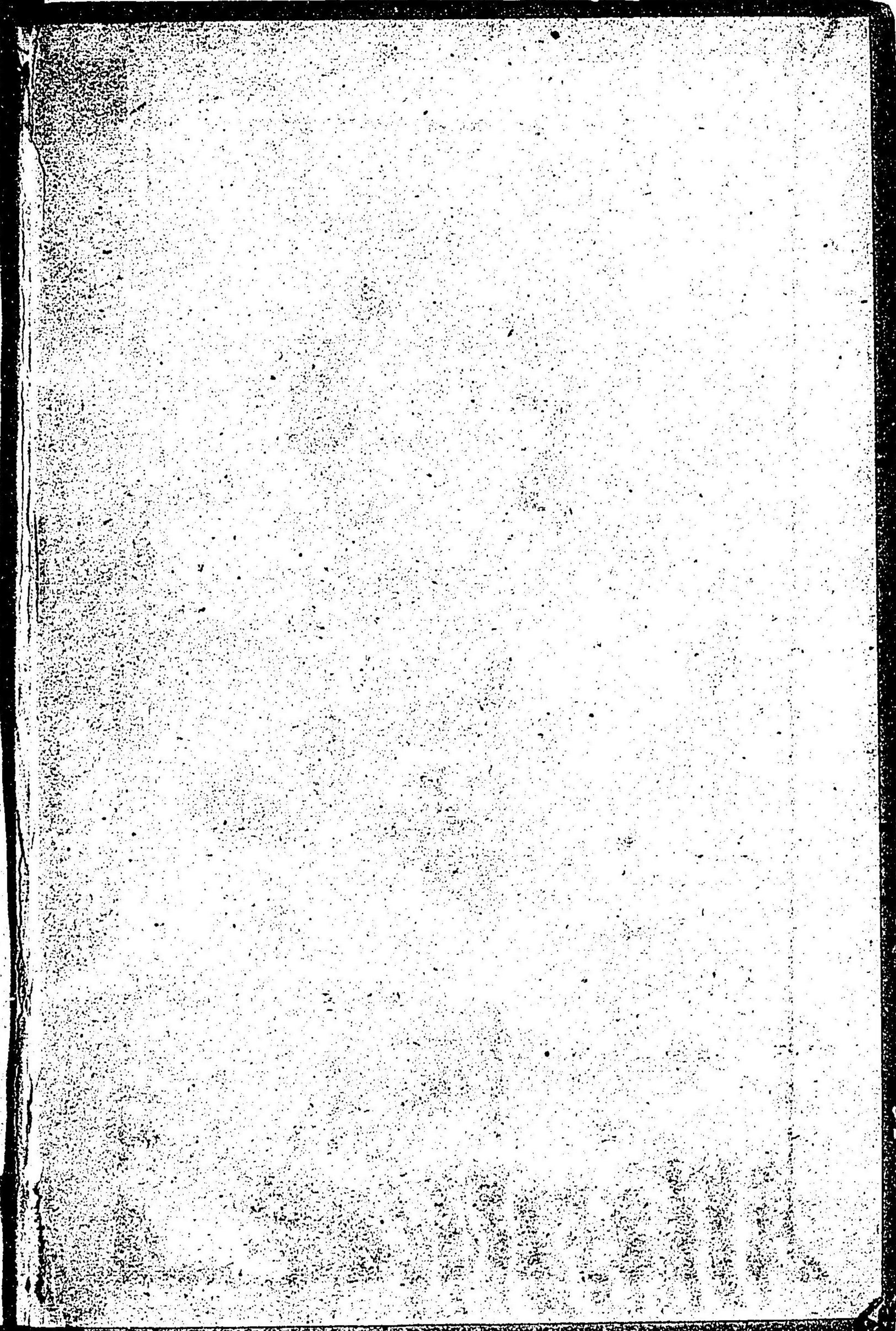
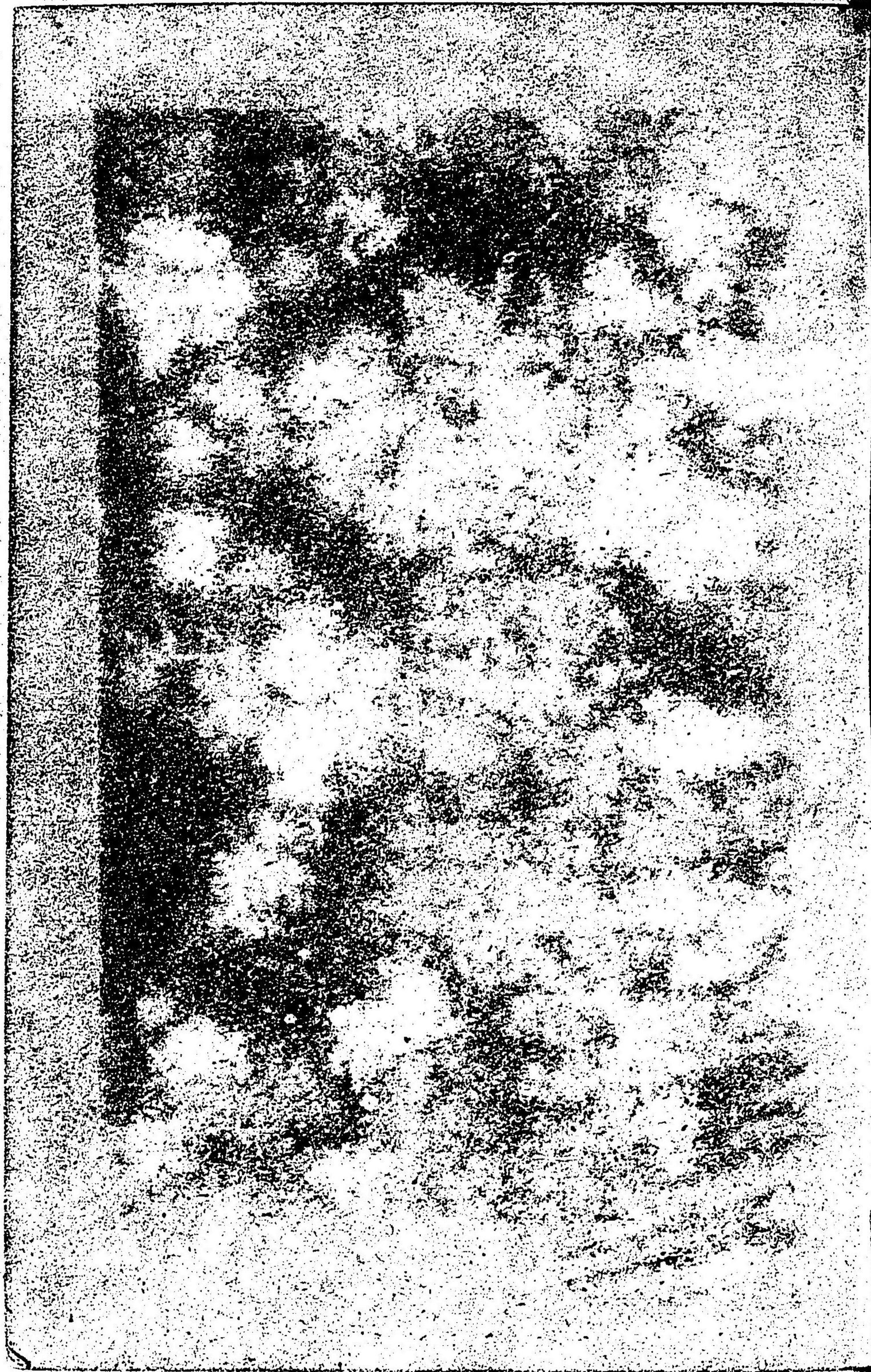
日本俗曲集(西洋楽譜)第1集

永井 岩井 / 撰曲

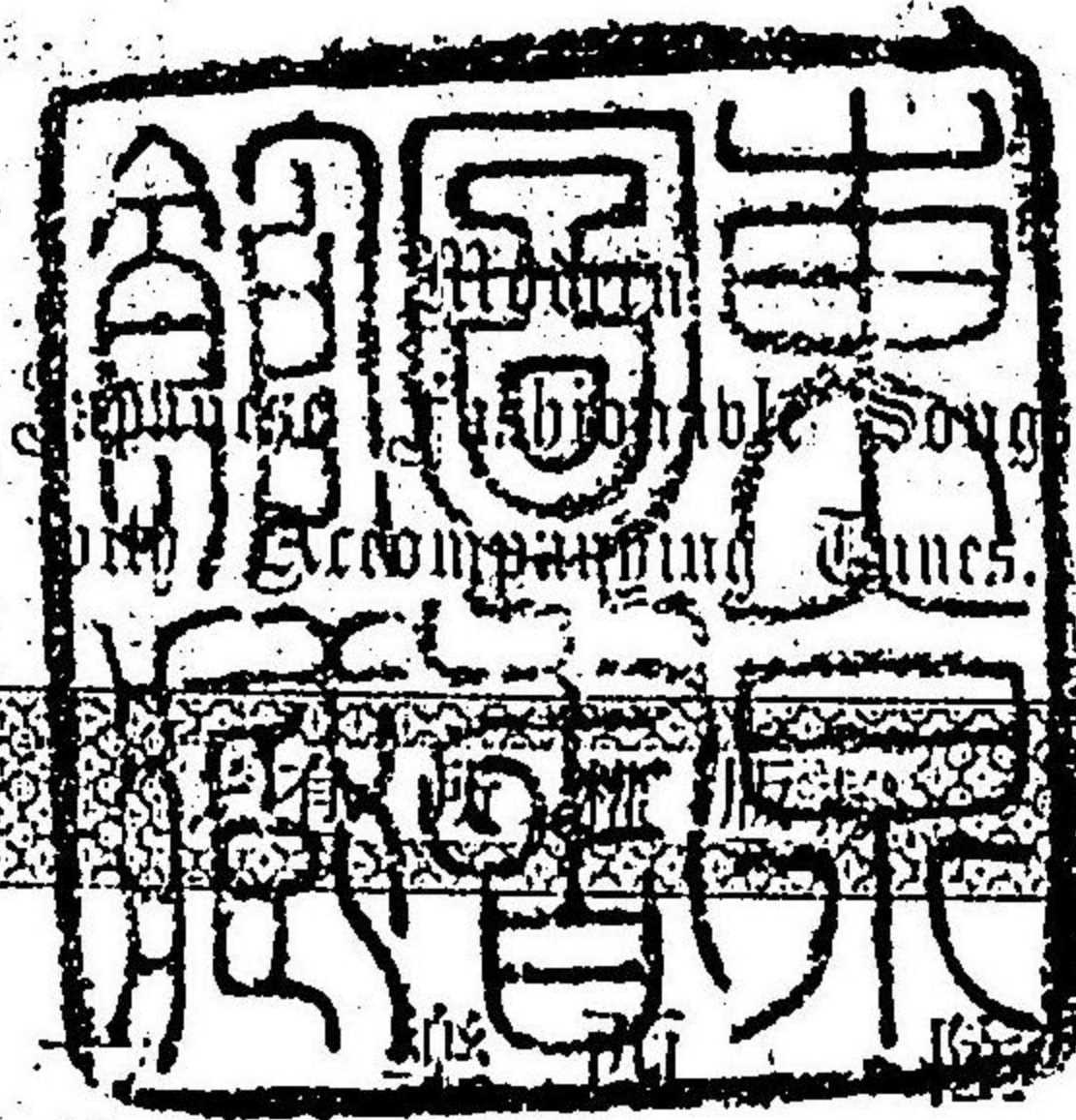
M25

CEI-1662





特26
372



附錄 西洋樂譜獨案內

軍軍樂長 永井岩井撰曲

洋譜
日本俗曲集

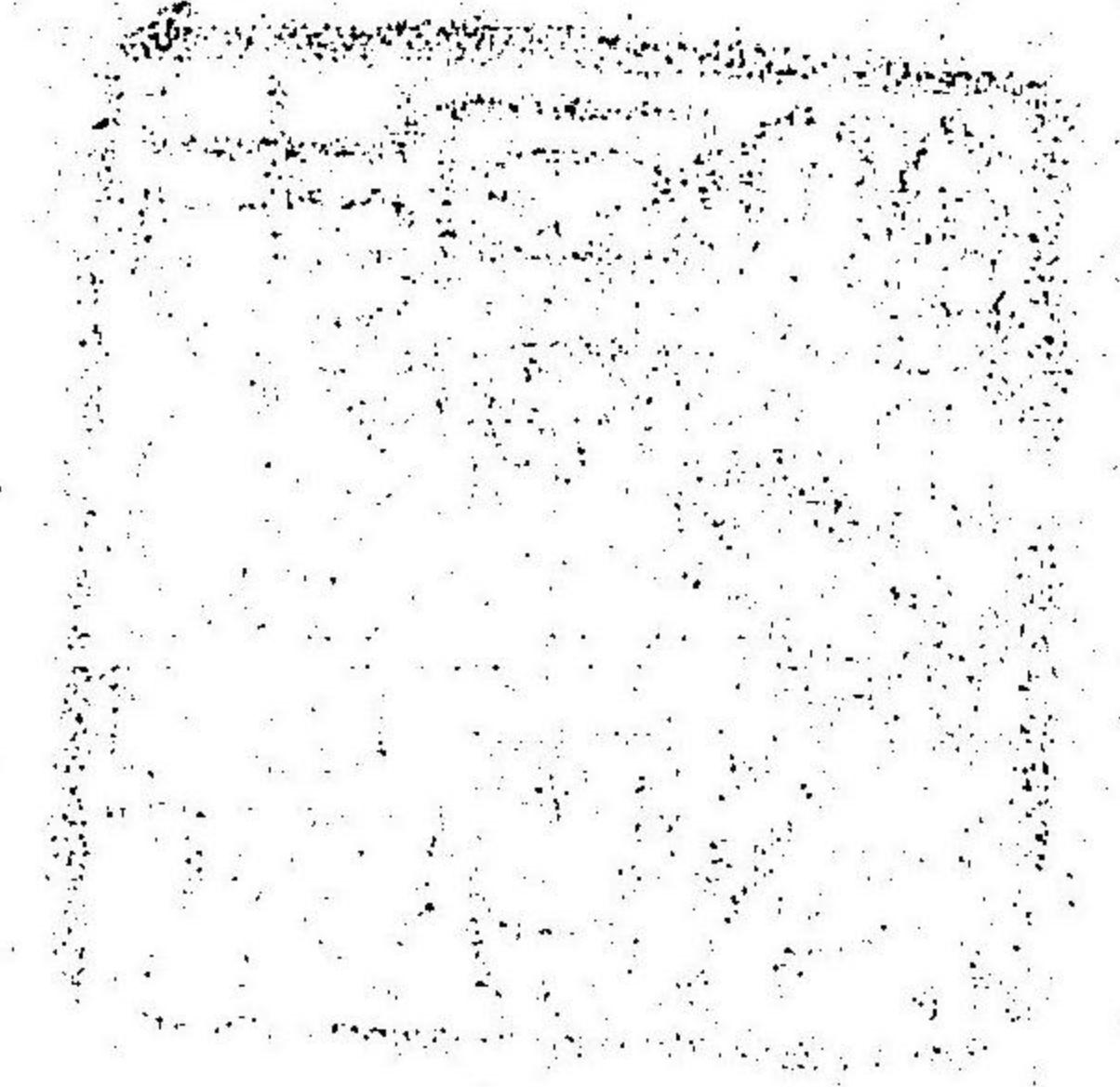
等軍樂手 小島賢八郎調曲

附錄 風琴獨案內

集壹第



版二第補增正訂



楽譜の順
 序は裏面
 より起る

何——が——

よういふ——は、手紙に、
 りんごの、は、果れ——曲、
 んよ、おふ、自然の理あり
 され、音楽唱歌の、風教、
 大、この、程、
 肆、お、心の、倍、曲、種、
 よよ、心、せん、
 こ、ひ、
 通の法、これ、
 ま、
 大、改、

初版の曲集——此書より試み一曲を
奏せば曲の詞は——人の心
されば其の風俗を——人の心
成和なること少なき——此本
の用意もまたこれより多し
到まりとせば——

明治三十四年一月

朝顔垣に對し

第二版の序

日本俗曲集を需讀せらるゝ夥多かる初版數千部數月餘にして全く盡きぬ予の喜び何にか比せん蓋志斯る書の斯く汎く愛遇せらるゝハ豈世人が漸く深く本邦歌曲を學習するに西洋樂譜の大ニ便益あることを悟り來れる兆と此書が海外千萬里の外ニ至るまで傳播して外人の聽衆を感喜せしめたるとの一現象なりと思はゞ是れ大ニ我が邦の爲に慶すべき事にして余一人の私嬉にあらざるなり今や二版の刻あるに際し一言辭を以て序とす

明治二十五年七月上院
朝顔垣に對し

陸軍一等軍樂手

小島賢八郎 志す

日本俗曲集

再板状と紙表ひ

大和言

ことふふ

あはれの志

四方ふふ

大和言

自叙

泰西の音楽は精微なる楽譜あつて錯節繁手の妙曲と雖も悉く之を譜面に表書して更に餘蘊あるおとなし幾千の演奏者に此楽譜を配布し幾萬の聴衆に感動と與ふるおとい世譽て知る所なり然るに我邦は古来より完全なる楽譜なく亦楽譜に由つて音楽を傳習するものあるを聞ふを是故以て流派數條に別き是が師たるもの各自曲節に差違あるのみあらを動もすきは癖習を傳ふるものあり宜なる哉我邦の教授法は手と耳との習間的練習を以て幾多の歳月と徒費して漸く手に得る心に應むるに

至るも僅に習熟せし歌曲に止まりて他に應用するの道
と知らぬ故に精微高尚ある曲と奏し得るも反て普通手
近き曲と奏するを得ざるもの往々尠むるを是も他なし
我邦に學理的の完全なる樂譜なきに因る然も凡音
律は和漢西洋何れの邦と問はば聊異同あるものにあら
ざるを以て苟も本邦音樂の改良普及と計らんと欲せば
先づ泰西樂譜の精密にして便益なるものと廣く世に通
曉せしめ初學者として簡易捷徑の法に依りて樂譜と學
ばしむるの良策と普及擴張せざるべからず夙に先輩諸
子茲に見る所あり或は樂譜の理論と講述し或は泰西の

樂曲に歌詞を附して専ら斯の道の擴張と計ると雖ども
皆其説く所稍高尚に過ぎ且つ其の曲例と泰西に取ざる
を以て未だ彼の優曲の妙味と識得ること得ざるもの
に便益とならざるや必せり是に於て余公務の餘暇泰
西樂譜の理論の一般より樂器の用法に至るまで初學
の爲めに極めて平易簡明に説述して其曲例と專ら我古
今の俗曲中に就き佳作にして妙味あるものと撰拔し歌
詞の如きも教化に害あるものゝ免めて修正删除せり然
まども俗曲本来の性質に至つては毫も失はざらしめん
ことと期したきは初學者の泰西樂譜の自ら我邦の音律

洋琴風琴及アオリ
音律對照表

琴洋音八連七
琴風音連五
琴風音連四
琴風半音連三
音声男 音声女

イロハニホヘトイロハニホヘトイロハニホヘトイロハニホヘトイロハニホヘトイロハニホヘトイロハニホヘトイロハニホヘトイロハニホヘト

G D A E

671234567123456712345671234567123456712345671234567

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

洋風琴音階表

E 二音 上
A 二音 中
D 三音 下
G 四音 下

アオリ音階表

に符合せると悟りつゝ、容易に樂譜の理と會得するに便なるのみならず亦以て日本樂器(琴三絃の類)と弄して俗曲と學習するものにも幾分の参考とならば豈著者一人の幸あるのみあらんや

陸軍々樂長

明治辛卯盡月

永井岩井識

手風琴音階表

Diagram showing the keyboard layout of a hand organ (Handelorgan) with numbered keys (1-10) and corresponding fingerings (e.g., 3 4 5 7 1 2 3 4 5 6 7 1 2 3 4 5 6 1 7). Below the keyboard is a musical staff with a treble clef and a simple melody line.

第一圖 手風琴持方及び姿勢

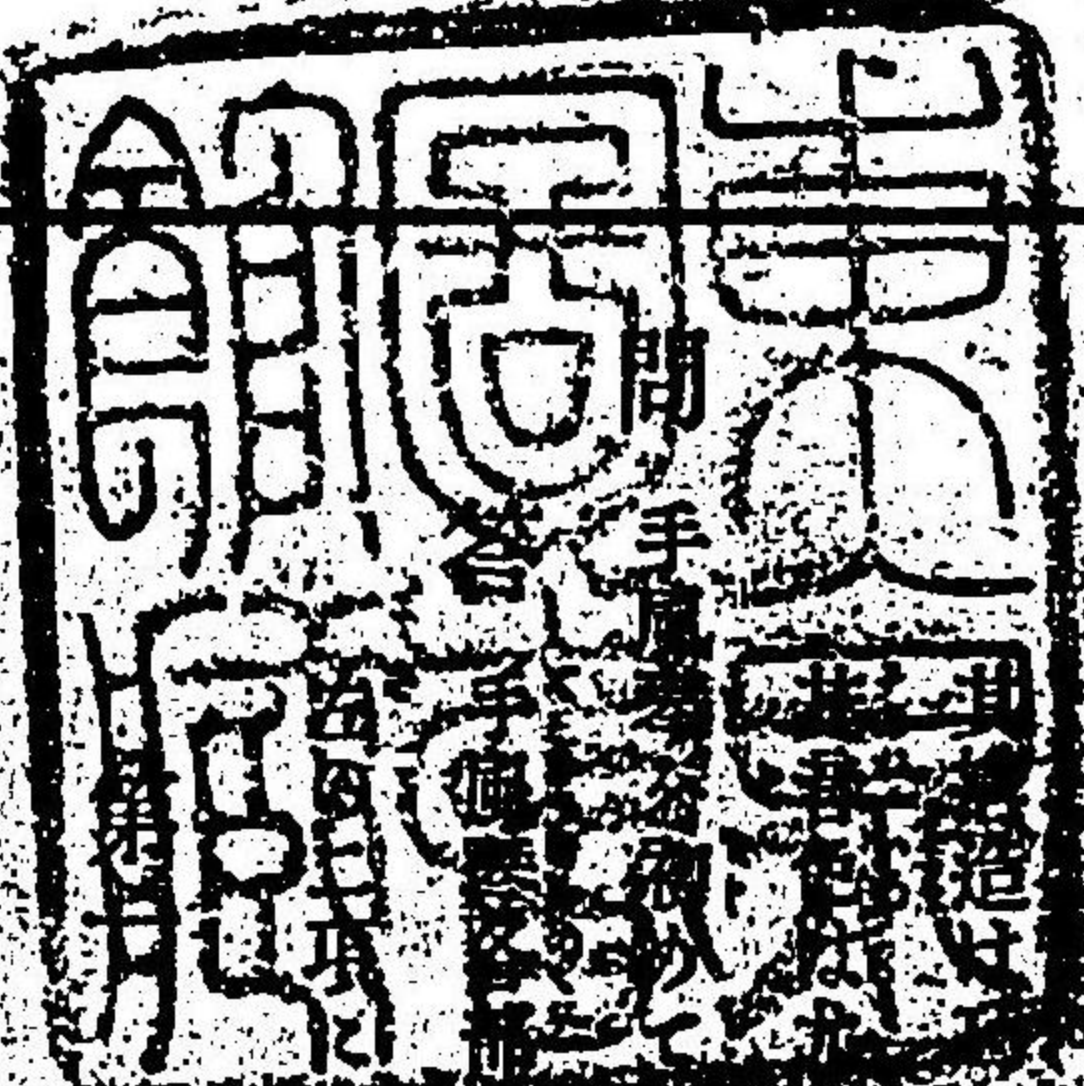


手風琴獨案内

ACCORDION.

問 手風琴とい何ぞや

答 手風琴の原名を(アッコウヤオン)と稱して第一圖に示す樂器にて最も携帶に便にして
 製造は西に造られたる樂器あり此樂器は西洋樂器中其價廉にして頗る學以易く亦
 其音も亦も優美雅妙にして聽者の心を樂しませしむる樂器なり
 手風琴の學ぶには如何なる方法が早く解り得るや
 答 手風琴の名稱、手風琴の樂譜、手風琴の奏法、樂譜の練習等を能く記憶し第一に
 西洋の樂譜に特別注意すべし

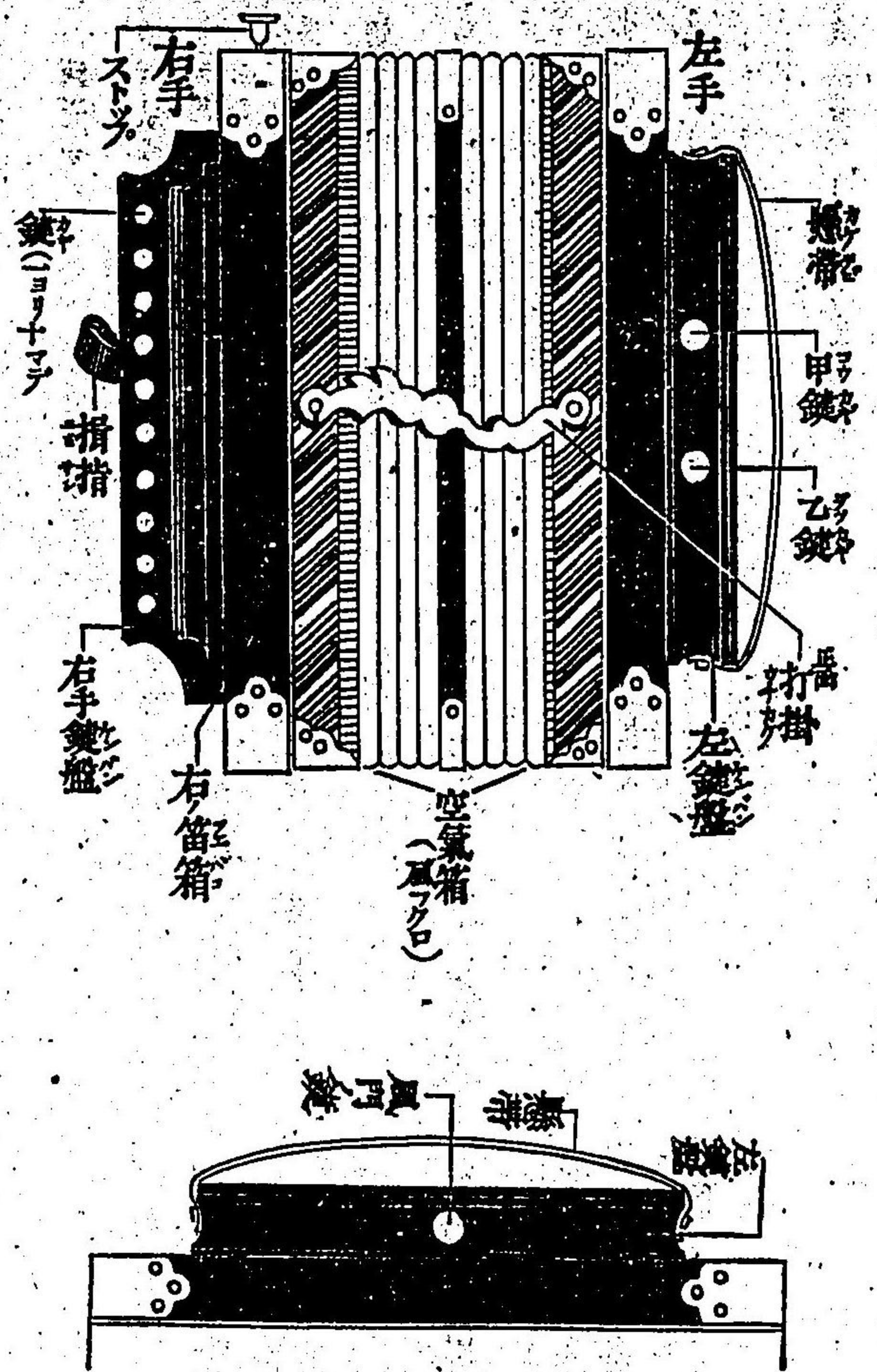


第二 樂譜ヲ見ルヤ否直ニ手風琴へ移奏スルコト

問 手風琴各部の名稱とい何なるや

答 即ち左に圖解して一々要なる部分を記し其名稱と効用とを解説す

第一圖
手風琴正面之圖



手風琴正面之圖

問 樂譜とは何なるものありや

答 樂譜とい凡て歌の節、樂曲の音聲を上げ下げ長が短か等に至るまで其の歌の語ひ方を紙面に寫し取る符號にして此譜に依れば幾年の後と雖も其時の曲節通り奏するを得べき便利精密なるものあり故に樂譜を覺ゆれば知らざる歌曲にては譜にさへ記しおれば其場にて直に奏樂すること自由自在なり(今順次御話申す樂譜の初學者に早く悟り得べき數字音符なり)

(普通ノ樂曲ハ西洋樂譜箱内ノ部ニアリ)

問 樂譜を學ぶに如何なる順序方法に依るや

- 第一圖の解
- (ストップ)ハ音ヲ太クスルモノニシテ使用ノ時五分程引キ出スベシ
 - (指指)ハ使用ノ時右手ノ親指ニサシ込メシ
 - (懸帶)ハ使用ノ時左手ノ甲ニ當テ、左腕ヲ確ト握ルベシ
 - (右手十鍵)ハ使用ノ時腕ハメ二十ノ音が發ス
 - (左手甲乙懸)ハ使用ノ時腕ハメ(集合音)、四音發ス
 - (左手基ノ)ハ樂曲中空氣不足ノ時ハ此穴ヨリ補口過分ノ時ハ此穴ヨリ出ス門ナリ
 - (風門盤)ハ

答 樂譜を學ぶには基礎とする音階譜表に用ふる數字あり其數字に種々様々の印を付け加へて音の高低長短等を示すものをして今用ふる印の種類を擧れば即ち

- 音階譜表
- 音符
- 休止符
- 小節
- 拍子
- 樂譜
- 附點及復點音符
- 連合線
- 維持符
- 終尾線
- 反復記號
- 押引記號
- 鍵記號
- 等

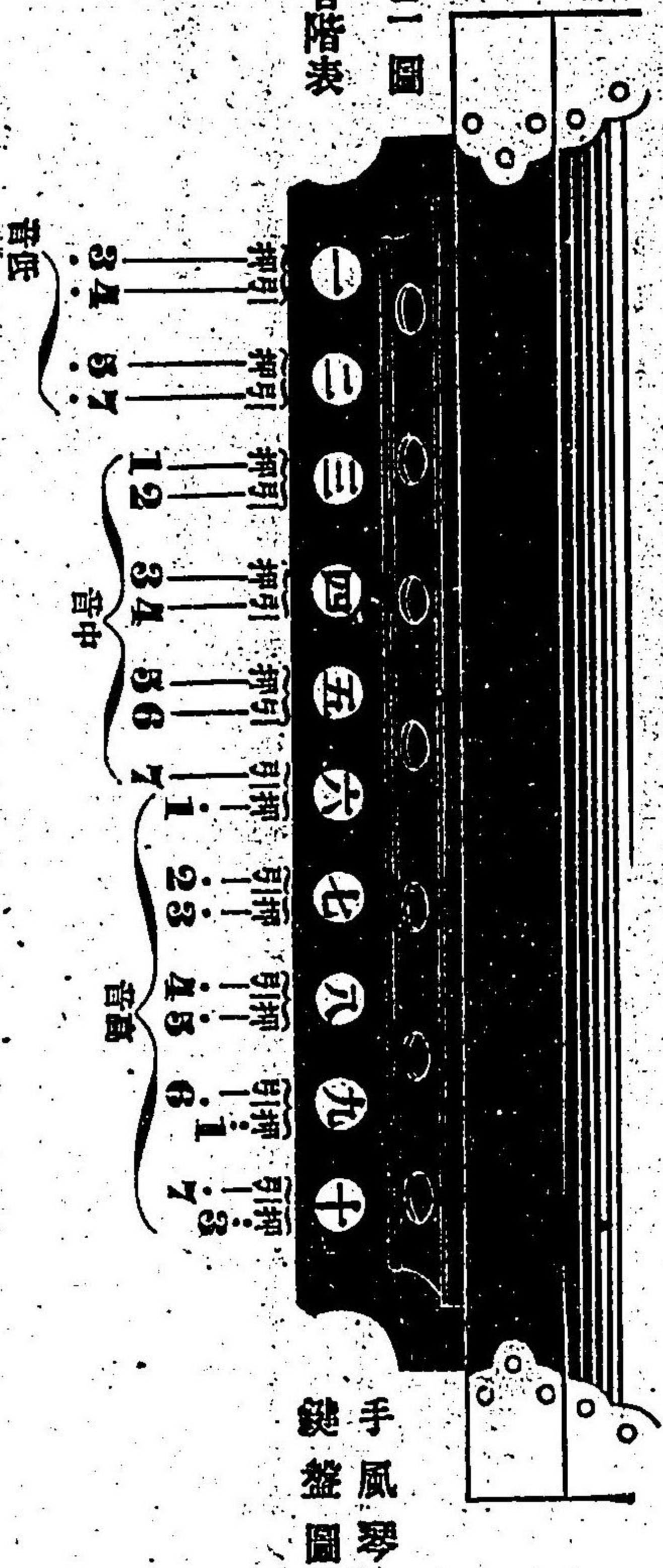
(此符號ノ説明ハ順次解釋ス)

問

音階譜表とは如何なるものありや

答 樂音を書き載する數字にして階名を示す時には七種の名あり之れを數ふるには(第二圖)に示せる如く下より上へ1、2、3、4、5、6、7と順に數ふるものにて尙此七音にて音の足らざる時は上と下とへ次ぎ合して用ふることを自在あり

第二圖 音階表



問

音の高低を示すに如何なる符號に依るや

答 中音部は音、高からず低からず誰の音階にても唱ひ得べき中程の音なるを以て數字に印しを付けざれども中音部より一音階高き音部たり數字の上に黒小點一點を付し二音階高き音部には黒小點二點を付す亦中音部より一音階低き音部には數字の下に黒小點一點を付すること(第二圖)音階表に示す如し故に幾音階重なるも音の高低の區別は詳あり

(註: 第二圖ハ「ハ」ロ「ミ」ド「ソ」シ「レ」フ「ド」)

問

音符、休止符とは如何なるものありや

答 音符、休止符と云ふもの、楽音の間(長)を表すものにて音符に六種、休止符に六種あり

今爰に示す音符即ち(有聲)音の鳴る間、休止符即ち(無聲)音を止める間、割合時間を詳に説明する爲め分量表に示せば左の如し

(解 圖 三 第) 表 量 分 譜 音 字 數

有聲記號	正符 數字音符 手風琴用	全音符	二分音符	四分音符	八分音符	十六分音符	卅二分音符
無聲記號	正譜 數字音符 手風琴用	全休止符	二分休止符	四分休止符	八分休止符	十六分休止符	卅二分休止符
符號ナリ	符號ナリ	○	○	○	○	○	○
符號ナリ	符號ナリ	○	○	○	○	○	○

之レハ有聲又無聲トモニ凡ソ時計ノ振子四振ノ間ダ
長クツツケテ鳴ラシ或ハ休ムヲ示ス
之レハ有聲或ハ無聲トモニ凡ソ時計ノ四振ノ半分即
チ二振ノ間タラシ或ハ休ムヲ示ス
之レモ有聲若クハ無聲トモ凡ソ時計四振ノ四ツ割即
チ一振ノ間タラシモノナリ
之レモ右ニ準ビテ時計凡ソ四振ヲハツニ割タルモ
ノ即チ振子ノ一振ヲ半分程ノ間タラシ云フ
之レモ時計ノ凡ソ四振ヲ十六ニ割タル程ノ間タラシ
云フ即チ一振ノ四分ノ一ナリ
之レモ時計凡ソ四振ヲ卅ニ割タル程ノ間タラシ云フ
中々短カキ間タラシモノナリ

○音附(及)休止符を譜面に作りたる例を左に示す (第四圖解)

數字音譜例

3, 7, 6, 0, | 7 — 3 3 0 2 | 4, 3, 6 6 7 3 3 4 | 4 4 | 0 4 | 1

ノ標子一打ラ云フモノナリ
左ニ掲グルル音符標中一振トアル時ハ計
全休止符計四振休ムナリ
全音符時計四振ナリ
此符ニラニナ一振ニアル
十六分音符四ツラニニナ一振ニアル

四分ノ一音符即チ時計一振ノ間休ム
四分ノ一音符即チ時計一振ノ間休ム
四分ノ一音符即チ時計一振ノ間休ム
四分ノ一音符即チ時計一振ノ間休ム
四分ノ一音符即チ時計一振ノ間休ム
四分ノ一音符即チ時計一振ノ間休ム
四分ノ一音符即チ時計一振ノ間休ム
四分ノ一音符即チ時計一振ノ間休ム

問

附點音符、復點音符とは何ぞや

答 附點音符復點音符とハ六種の音符の如く休止符にも亦同じものありて音符或ハ休止符

の至當の音量より猶半量長くする事を示す印にて即ち(一)數字の横に一小黒點あり之れを附點音符と云ふ亦(二)の如く二小黒點あるものは之れを復點音符と云ふ

今此の音量を假令ば一寸の量を持ちたる音符に一點を附して一寸五分とあり二點を附

問

連合線とは何ぞや
一、二、七、分五厘のものとするが如し

答

連合線とは同律の二個の音符を結び附けたる(2)2如此印(1)ありて二音拍子を保ちあがら二音に奏することを示すものなり

問

小節とは何ぞや

答

小節といふは、楽曲の速速を定め切る旋木の如きものにして、縦線と名づくる立筋を以て譜面を同じ割合に切りたる線と線との間を一小節と云ふ但し譜面を同じ割合に切るとは、假令、始めの小節の中に何音符にても何休止符にても線より線迄の一小節中にある音符を合せて見れば、丁度拍子記号に示せる量とあるものを云ふ

問

拍子とい何ぞや

答

凡て譜表の始めに數字にて(4)4亦(2)2(2)4と記しあるものにて音曲を奏するに斯くすれば各小節の拍子極め易と云ふことを示すものなり(4)4拍子とは四分音符四個より一小節をなせるものにて即ち四分音符四個よりあることを畧して(4)4と記號したるものなり(2)2とは二分音符二個より一小節をなせるものにして即ち四分

第五圖普通拍子割合表

一小節	一小節	一小節	一小節
2, 2	2 -	2, 0	2, 2, 2
2, 2	2, 2, 2, 2	2, 0, 2, 0	2, 2, 2, 2, 2, 2
2, 2	2, 2, 2, 2	2, 0, 2, 0	2, 0, 2, 0
2, 2	2, 2, 2, 2	2, 0, 2, 0	2, 0, 2, 0

音符或個よりあると云ふことを畧して(2)2(2)4と記號したるものなり
今其割合を左に例を以て示さん

此外に(3)2(2)二分の三拍子(3)4(4)四分の三拍子(3)8(8)八分の三拍子等あれども皆此の

今此拍子を計へんに前に説明せし如く(2)2(4)の印ある曲の一小節の之れを拍子木の打數にて云へばイチ、ニイ、と二打ちにて此の拍子を取るあり其打數の印一個にて一打ちとす(4)4拍子も此の割合にて一小節にイチ、ニイ、サシ、シイ、と四つ打つ故に印四個を以て示す

和すれば其曲は賑しく聞へて恰も軍樂隊の合奏の音を聞くが如く實に愉快なるものなり
れども初學者の兩手一時に運用して合奏することは其た六ヶ敷く故に片手にて充分熟
練したる後あらでは却て進まざるなり

問 手風琴の調子は何の調なりや

答 手風琴の調子は大概變ホ調なり故に他の樂器と合奏せんと欲せば其合奏する樂器を變
ホ調に音律を合すべし併し風琴に依つて一音或は半音程の高か低くの音のものもあれ
ども低音の風琴は實に稀なり

問 手風琴の調子の良否を見分くるの如何にすべきや

答 假令ハ中音の1と高音の1とを同時又は押しならし亦中音の2と高音の2と同時に引鳴
す時何れも同音を發するものあり若し其時音色に濁音を發したる時の笛の狂ひたるも
のにして音律の合はざるものと知るべし

問 手風琴の構方及び姿勢は如何にすべきや

答 左の圖式を以て示すが如く椅子に懸りて風琴を左の膝の上に置きて奏するものなり然
れども場席に由り座奏立奏歩奏等適宜されども左の圖式の姿勢は専ら歐洲に行はるる

手 風 琴
演 奏 姿 勢 之 圖

姿にして椅子に依りて演奏する時の樂器を自由自在に使用し得べし



問 演奏の際持方及び手指使用法は如何

答 第八圖に示すが如く手風琴の振指に右の親指を差入れ四本の指にて十個の鍵を樂譜に
從て上下隨意に押し運用すべし亦左の掛帯に左手を差入れ左の鍵盤を確と握り左の親
指にて空氣袋を延縮せしむる際適宜に空氣を出し入れして音聲の補助をなすべし

—(譜 習 練 及 階 音)—

數字音階 1 2 3 4 5 6 7 1
 押引 三三 四四 五五 六六

數字音階 1 2 3 4 5 6 7 1 2 3 4 5 6 7 1
 押引 三三 四四 五五 六六 七七 八八 九九 十十

數字音階 7 6 5 4 3 2 1 7 6 5 4 3 2 1 1 3 5 7
 押引 六六 五五 四四 三三 二二 一 九九 八八 七七 六六 三三 四四 五五 六六

$\frac{2}{4}$ 1, 2 | 3 - | 1, 2 | 3 - | 3, 2 | 1 - | 1, 3 | 2 - | 2, 3 | 1 - ||
 三三 四 三三 四 四三 三 三三 四 三 三三 四 三

$\frac{4}{4}$ 1, 3, 5 - | 1, 4, 6 - | 6, 4, 1 - | 6, 4, 1 - | 5, 3, 1 - | 5, 3, 1 - ||
 三三 四 五 三三 四 五 五 四 三 五 四 三 五 四 三 五 四 三

$\frac{2}{4}$ 1, 1 | 2, 0 | 2, 2 | 3, 0 | 3, 2 | 3, 1 | 2, 2 | 1, 0 ||
 三三 三 三三 四 四三 三 三三 三 三

$\frac{2}{4}$ 1 | 1, 2 | 3, 1 | 2, 3 | 4, 2 | 3, 2 | 1, 3 | 2, 2 | 1 ||
 三 三三 四三 三三 四 四三 三 三三 三 三

$\frac{4}{4}$ 1, 2, 3, 4 | 5, 5, 5, 5 | 4, 3, 2, 1 | 2, 2, 2, 0 ||
 三三 四 四 五 五 五 五 四 四 三 三 三 三 三

$\frac{4}{4}$ 2, 3, 4, 5 | 6, 6, 6, 6 | 5, 4, 3, 2 | 1, 1, 1, 0 ||
 三 四 四 五 五 五 五 五 五 四 四 三 三 三 三

問

奏樂の際音に強弱を附するに手加減のあるものなるや

答 歌曲にやさしき曲と情愛のある柔かある曲と種々あり故に日本の三味線と同様奏樂の際強弱を附せざれば曲に面白味あらざる故に奏樂の際適宜に手加減すべし但し音を強くするに鍵盤を確と握り袋を早く延縮せしめ音を弱くするには徐々と緩やかに空氣袋を延縮せしむべし

問

手風琴扱方心得とは如何

答 手風琴は空氣を入れずして押引すべからず亦烈しく押引すべからず笛の烈き空氣の當る爲めに折ることあり亦鍵を一個にても抑へずに押引する時空氣袋が破るることあるべし故に初學者の押引の際なるべく軽く柔らかに扱ふべし併し追々持ち加減が熟練すれば何程烈しく扱ふとも自然と樂器の損じぬように扱ふことを得べし

○扱是迄にて手風琴使用法は大概説明したれば音階及び練習譜を幾度も操反して熱心に練習すべし決して初めより六ヶ敷き曲に移るべからず最初より六ヶ敷き曲に移るは樂譜を應用するの道と覺へざる故に却つて進まざるものあり今極めて普通に誰にても唱ふ所の俗曲、唱歌等の曲を樂譜に取りて説明したれば能く其例を悟りて而して後他の曲に移るべし

手風琴獨案内終

(枝 ケ 梅)

2/4 { 6 6 6 5 | 6 - | 1 6 5 3 | 2 0 | 2 2 2 1 | 2 2 3 3 |
 五五五五 五 六五五四 三 三三三三 三三三三 四
 ウメガエノ ナヤウツバチー タタイテオカチガ
 6 5 3 5 | 2 3 | 3 0 6 | 7 7 6 7 | 6 5 7 6 | 5 3 2 |
 五五四五 三四 四 五 六 五 六 五 六 五 五 六 五 五 四 三
 デーールナラバ ヨシモオカ子ガデタナラバ
 0 2 2 | 2 1 2 2 | 3 5 6 5 | 3 5 2 | 3 3 |
 三三三 三三三 三三三 四 五 五 四 五 三 四 四
 ソノトキミウケラ

樂譜の解
 此曲の初めに2/4とある
 の即ち此曲の拍子を示す
 ものにして横線の下にあ
 る4の四分音符にて線
 の上にある4の其音符の
 個數なり依て此拍子の四
 分音符二個より成りたる
 曲さりのれを四分の二拍
 子と云ふ
 次の(君ケ代)の曲は前に
 説明したる(高い山から)
 の曲と同じ4/4拍子なれ
 ば其例によりて知るべし

(代 ケ 君)

4/4 { 2 1 2 3 | 5 3 2 - | 3 5 6 5 6 | 2 7 6 5 | 3 5 6 - | 2 1 2 - |
 三三三四 五四三 四五六五 七六五五 四五五 七六七
 キミガ一 ヨーハ ガヨニ一 ヤチロニ サチレ一 イシ一
 3 5 6 5 | 3 5 2 - | 6 1 2 - | 1 2 6 5 | 6 5 3 2 - |
 四五五五 四五三 五六七 六七五五 五五四三
 イハホト ナリテ一 コケノ一 ムース一 マーデー

(ら か 山 い 高)

4/4 { 6 - 5 5 | 6 - 5 3 | 2 - 3 5 | 6 - 6 1 | 6 - 5 |
 タ カイ ヤ マー カ ラー ー タ ニ ソ コ
 押引(五五五 五五四 三四五 五五六 五五
 6 5 3 5 | 6 0 6 - | 5 5 6 - | 5 3 2 - | 3 5 6 - |
 ミ レ バ ナ ヲ リ ヤ ナ ス ビ ノ ー
 押引(五五四五 五五 五五五 五四三 四五五
 1 6 5 - | 3 3 2 - | 3 3 2 - | 1 1 2 - | 3 3 2 - | 1 1 2 - |
 ハ ナ サ カ リ ヘ ア レ ハ ト ン ト ン ト ン コ ン ハ ト ン ト ン ト ン
 押引(六五五 四四三 四四三 三三三 四四三 三三三)

樂譜の解

最初ニ4/4トアルハ此曲ノ拍子ヲ示スモノ也即チ線ノ下ニ有ル星ハ四分音
 符ノ意ニシテ線ノ上ニ有ル星ハ其音符ノ個數トナル依テ此拍子ハ四分音符四
 個ヨリ成リ立チタル曲ナルヲ示ス之レヲ四分ノ四拍子又普通拍子ト云フ
 又縦線處々ニ有リ此間ヲ小節ト云フ其縦線ト縦線ノ間ハ皆前ノ星ニ拍子
 ニ從ヒ四分音符四ツヨリ成リタル物ト知ルベシ
 又曲ノ始メニ6ト有リ歌ノ始メノたニ當リ其たノ聲ハ長ク響キテ四分ノ二ニ
 當リかいたノ半分ニ當リ即四分ノ一宛ニ成ル依テ此間四分音符四ツトナル
 ナリ
 又五小節中6ノ如キ6ノ傍ニ・点有リ附点ト云フ是ハ四分音符三ツニ相當ス
 ル割合ニ成リ5ハ四分音符二ツナリ合シテ四分音符四ツニナルナリ
 又二小節ノ5ハ掛クテ連合線有リ歌ノ止ト云フ屬ニテ聲ヲ次第二下ケル處
 ナリ音律ノ位置ハ違フナレバ連合線ハ皆此例ニ依ルベシ
 又三小節ノ5ヨリ四小節ノ6迄連合線有リ是ハ歌ノ止ト云フ屬ニテ聲ヲ
 次第二上ケル處ナリ以下連合線ハ皆此例ニ依ルベシ
 又七小節ニ於テ0ノ四分ノ休止音符有リ歌ハ一寸讀切テ次ノ句へ渡ル處ナリ
 其讀切リテ呼吸スル間自然ト四分音符一ツノ間ヲ休ムナリ
 最尾ニ||ノ印有ルハ此曲ハ是ニテ終リナルヲ示スモノナリ
 又日本數字ニテ歌ノ下ニアルモノハ手風琴盤ノ數ニシテ數ノ上ハ鍵盤ヲ押ス符
 號ニテ0ハ鍵盤ヲ引ク符號ナリ

ヴワイオリン - VIOLIN.

ヴワイオリンは西洋にても既に樂器中の帝王とも稱せらる程の最も貴重にして且つ至極高尚なる樂器あれば其功用も充分の能力を有して其音色の優美雅妙と其構造の結好と云ひ一缺點のなきものにして實に其右に出づるものなきが故に西洋にても今より五百年以前の當時に在りては音樂の道盛んに行はれ隨ひて絃樂器の種類も種々様々の物續々現れ出てたりと雖ども終には皆其影消滅に歸して獨り「ヴワイオリン」のみ残り存する事とありとあり其創製者は佛國ありとの説もあり又伊太利人なりとの説もあれども兎に角該器は今より三百三十年前伊國プリア府の人にてガスバル、デイ、サルと云ふ人が今の形を作り其後伊國クレモナ府にアントニウス、ストラダ、デアリウスと云へる人がありて此人の一千六百四十四年に生れ九十有餘の妙齡を保ち自分生涯の殆んど二十年間此「ヴワイオリン」製造に苦心して始めて今の完全無缺とも云ふべき「ヴワイオリン」を製造するに至れりと是れ元と學理的の研究に因りしにはあらずして全く實驗上の結果より製作の功を奏せしものあるに尙其後に至り學者輩が學理に照して之を研究せしに果して能く其學理的に合ふて毫も缺點なきに驚歎せる樂器にて當時世界至る處音樂の

開けたる國の此樂器を使用せざるものなき程にて我邦も近來益々流盛ならんとする時に際し此の器の使用法を説明したるものあらざるを以て本書中にも使用法の大要を加へんと思ひに幸ひ頃日山田源一郎君ヴワイオリン指南出版あるを以て該器使用法に同書に就て研究すべし

オルガン(風琴) ORGAN.

オルガンの音律完全にして學ぶに安く殊に唱歌を教授するに(オルガン)を以て第一とす凡て音樂を學ぶ者此樂器より研究せば音律の理解速にして亦記憶し安く亦此樂器の有鍵樂器あるを以て多くの音を同時に調和することを得べきは絃樂器吹奏樂器等の及ぶ所にあらずなり今本書樂器使用法の中(オルガン)使用法の一般を説明す而して樂譜に係る理論的事は西洋樂譜獨案内の部に説明したれば先づ樂譜を研究して使用法に移るべし

問 (オルガン)と何ぞや

答 オルガン(即ち風琴)の有鍵樂器にして鍵盤、笛舌、輔の三大元素より組立られたる樂器にして此樂器の種類及び音律は巻首の(音律對照表)オルガンの部に示したれば同表を參觀せよ而して其外形は左の圖に示す

五音階
オルガン風琴圖



問 オルガンに對する姿勢の如何

答 オルガン前部にある椅子に依りて胸を張て身体を眞直にし兩足を踏板に乗せて手を鍵盤の上に載せ而して足の靜かに兩足を互に踏むべし

問 手指の運用法の如何

答 手指を弓形にして上下運用すべし最初の右手を充分練習して而して後亦左手を運用練習し左右別々に充分練習せし後兩手一同に確と練習すべし兩手練習は随分六ヶ敷ものされは片手練習せし後ならでは其効なし

問 跳臺の踏方は如何

答 跳臺を踏むには其踏む前に必ず上の(ストップ)音栓と稱するものを引出して而して後踏み始むべし若し(ストップ)を引出さずして踏む時ハ空氣袋の損することあるべし

問 増音器の何の効用をなすや

答 増音器は樂曲演奏中曲に依りて音聲を急に強くすることあり此時用ふるものにして音を強くせんとする時は右の膝にて増音器を右へ張れば強音となるあり

問 (ストップ)音栓の何ぞや

答 ストップはオルガンの前面にある(ツマミ)の如きものにしてオルガンの音ハ此機的作用に由て發音するものにして演奏せんとする時此ストップを第一に引出すべし而してストップはオルガンの種類に依り其數の多少あれども其兩端の二個づゝ四個を引出せば差支

なく發音するものなり而して兩端の始の一個づつ、引出せばオルガンの前面より差込たる笛が發音し兩端二個づつ、を引出す時は同律の笛が協和して發音するを以て其音色も優美且つ強音なり併し五オクターブ以下のオルガンは大概一列笛なり

問 オルガンの保存法の如何

答 オルガンを備へ置く室の日光の注射する室、常に冷氣を帯ぶる室、或は濕氣の舍むる室等へは決して置くべからず亦(つ)も林雨の候に於て余程注意し使用終れば直にゴム引の布にて袋を製してうみせ置べし其他使用終る後の塵芥を能く拂ひ鍵盤を極薄度のアルコールにて拭ひ置くべし

問 オルガンの笛の修復の如何になすや

演奏中折や發音せざる笛或は其固有の音を發せずして濁りたる音を發することある時はオルガンの前面より差込みたる笛が裏面より差込みたる笛かをストップを引出して調べ裏面の笛が狂ひたる時の裏板をいづし前の鍵盤と比較して相當する笛を見定めて笛抜きにて笛の切込口へ笛抜の先を懸けて引出すべし但し笛の鳴止むこと多く笛舌に塵の附着せるか亦し舌の先が屈折せるかの二ツ位の

ことに極り居れば絹布にて舌を拭ふべし若し舌先が屈折せる時の昆虫標本を取扱ふ缺道具にて之れを矯正して原に差込めば直に發音するものなり亦或場合には笛舌の折れることあれば其折れたる笛と同律(同律とは其音より八音目を云ふ)の高音にても低音にても同時に拔出して樂器製造所へ郵便にて送るべし之れを送る時必ず折れたる笛と同律の笛とを送らざれば律を合すに不都合なり

尚此外高直なる樂器の種々あれども初學者に余り用ひざれば本書中に説明せず然れども此間普通に行はるる、三味線、胡弓、尺八、月琴等の調律の事は本編の附録として解説せんばす

西洋樂器使用法終

西洋樂譜獨案内

一名音樂理論初歩

鳥の囀る聲より軍樂、清樂、雅樂、俗樂、唱歌、俗歌、箏、三絃、笛、太鼓、風琴、洋琴、ヴァイオリン等の音に至るまで凡て聽者の心を樂しめしむる音を樂音と云ふ而して此樂音を規則を學理とに由て結合したるものを音樂と云ふ

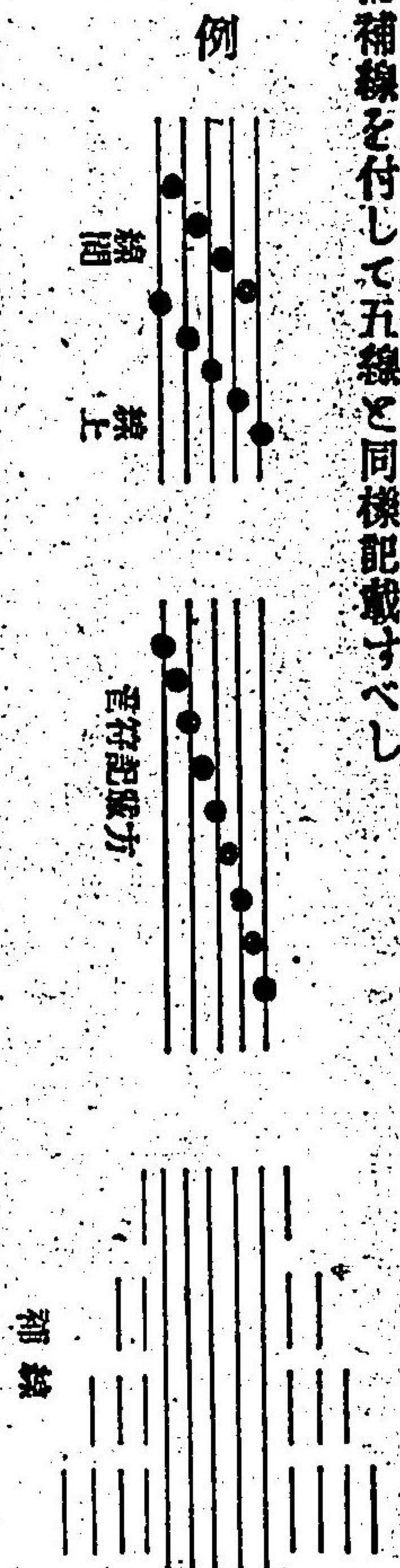
音樂を書き表わすに音符と名づくる符號を以て書載するものなり音符に七種の音名を附してイロハニホヘト(或ハ)一二三四五六七と云ひ西洋にてハ之れを(A B C D E F G)或ハ(D, C, B, A, G, F, E)と云ふ而して樂音に依り、此七種より多く樂音を要するときは尙同名を稱して上へ繼ぎ或ハ下へ繼ぎ合せて用ひるなり



○ 譜表

譜表といふ樂曲の調子音聲の高低等を一目して解り得べき様種々の音符を載せる筋にて其筋の

五ツの線の並行線を以てし符を記載するにハ線上線間に置き曲の都合にて五線にて不足する時は補線を付して五線と同様記載すべし



○ 音部記號

音部記號といふ譜表の初めに置く記號にして此記號に依りて音符の高低及び音部の位置を知るものなり而して此記號に三種あり 一を高音部記號一を中音部記號一を低音部記號と云ふ 高音部記號ハ譜表の第二線の上に置きハ字記號と云ひ中音部記號ハ譜表の第一線の上に置きハ字記號と云ひ 低音部記號ハ譜表第四線の上に置きハ字記號と云ふ 尙此他高音部記號一種中音部記號三種低音部記號一種有れども皆高等音樂の學理にして普通用ひらるゝ事稀なるを以て茲に説かず



例
各記號に對し一點を附したるが中央の部と心得べし即 中音の(1)に當るなり
注意 現今尤も實用せらるゝものは高音部記號及び低音部記號なり
尚音律對照表にて推考せらるべし

○音符及び休止符

各音の奏法に依りて時の長短經時を示す爲めに七種の音符を以てす 第一全音符(○) 第二二分音符(∪) 第三四分音符(∩) 第四八分音符(∪∩) 第五十六分音符(∪∩∩∩) 第六三十分音符(∪∩∩∩∩∩) とす而して全音符を最長の符として以下次第に二分一たるものと知るべし依て時計の十秒時間内に全音符十個を奏するものとせば二分音符あれば廿ヶ四分音なれば四十個、八分音符あれば八十個を奏する速度に量るべし
以上の音符と同量の休止符あり 即全音符休止符(—) 二分音符休止符(∩) 四分音符休止符(∪) 八分音符休止符(∩∩) 十六分音符休止符(∩∩∩∩) 是なり而して是等の働きは音樂

中一小時間の斷絶を示すものとして心得よ今左に各音符と對照の圖を示さん



例
樂譜中の 如きは八分音符の續きたるもの 如きは十六分音符の續きたるものなり又 〰 の足を上に向ふ下に向ふ符を相違なく各自計し時を記表前三線より上に置くときは足を下に向ふ三線より下に向ふ符の時を足の上に向ひて置くべし

○附點及び連合線

一音符の後に小點を附る事あり此場合に前の音符の半量を増ちり 又小點二つを附したる時には前の音符の半量と又其半量を加へたるものあり假令ハ一寸分を持ちたるものに一點を

○變換記號 (嬰變 本位記號)

變換記號とは此記號の後に有る符の音を上昇或は下降せしむる記號なり嬰(♯)は半音を上げ
 變(♭)の半音を下げ本位記號(♮)の嬰變にて變換されたるものを本位に復する記號なり
 又復嬰(♮)は二半音(但一音)を上げ復變(♭)は二半音を下げ記號なり而して嬰變の記號が
 音部記號の次に有るとき其同名の音符は其樂曲の終り迄悉く働きを及ばし又樂曲中にて嬰變
 の記號に會遇したる時其一小節中の同名の音に屬しむるものとす之れを臨時變換記號とす
 依て左の三例に於て△印を付したる處の之れを變換するものと知るべし

例

臨時

○反復記號及び維持符

反復記號とは一度奏し終りたる樂曲を再奏する記號を云ふ此記號は太き縦線と細き縦線を並べ
 黒小點二個或は四個を附して表す尙其他に二種の記號あり一は♯の記號にて一はD.C.と
 記す事あり

例

維持符と云ふは音符或は休止符の上にある() 形のもの云ふ此記號の有る符と通常の分量
 より適宜に延長するものなり

◎運動及び速度を示す記號解

音樂に於て凡て樂曲に興味を添へて人心を感動せしむることは最も主眼のこととす今此に記載する記號ハ原伊太利語より來れるものにて普通樂譜に使用するもののみを左に示したれば此記號に依てあわれまる情を知らしめんのに柔らかに奏することを示し喜ばしき情を知らしむるには強く活潑に奏することを示す

原 語	原 語ノ發音	義 釋
<i>Adagio.</i>	アダジヨウ	極めて遅緩に
<i>Allarghetto.</i>	アレグレット	アレグロに至らざるもの
<i>Allegro.</i>	アレグロ	急速に快裕に
<i>Andante</i>	アンダント	少く緩やかに且溫柔明確に
<i>Andantino.</i>	アンダントテノ	アンダントより少しく遅く
<i>Largo.</i>	ラーゴ	極めて大きく
<i>Larghetto.</i>	ラゲトー	ラーゴより少しく徐ろに
<i>Lento.</i>	レントー	徐ろに
<i>Moderato.</i>	モデレート	中庸の速さに

◎樂音の強弱記號の略語解

略字	原語ノ發音	義 釋	略字	原語ノ發音	義 釋
<i>p.</i>	ピヤノ	柔かに(弱を示す)	<i>mf.</i>	ピヤノフォルテ	弱より強に移る
<i>pp.</i>	ピヤニシモ	甚だ柔かに(極めて弱を示す)	<i>fp.</i>	フォテピヤノ	強より弱に移る
<i>dim.</i>	ディミニユアンド	漸次に減聲して	<i>cal.</i>	カランド	宥めて
<i>cr. es. ></i>	クレサンド	漸次に増聲して		リガトウ	樂曲を圓滑に繼げる
<i>mf.</i>	メゾフォルテ	程能く強く(半強を示す)		ハ V スウエル	次第に強く次第に柔かに
<i>mp.</i>	メゾピヤノ	能く柔かに(半弱を示す)		スタカト	音を切つて明確に奏すべし
<i>f.</i>	フォルテ	強く			
<i>ff.</i>	フォルチシモ	極めて強く			

音樂理論初步終

Revised Second Edition.

JAPANESE POPULAR MUSIC:

A

Collection

OF

The Popular Music of Japan
Rendered in to the
Staff notation.

BY

Y. NAGAI,

BAND-MASTER OF THE GARRISON BAND.

AND

K. KOBATAKE,

FIRST MUSICIAN OF THE MILITARY BAND.

PART 1.

OSAKA:

S. MIKI & CO.,

Nos. 106 & 107, SHINSAIBASHI ROAD, E. C.

1892.

To Foreigners.

It was for so long time since I thought myself to restore the value of Japanese music in general, which was trusted by a great many foreigners who recognized that it is nothing else but a mere melody.

In the meantime, the success attending the introduction of foreign musics into this country and their rapidly increasing popularity has created a demand for a book of instruction which should serve as a guide to foreigners of developing the true beauties of Japanese music.

I shall be therefore much proud, should artists and learners find through this means, additional light upon an art which has been the honor and joy of our life.

H. Nishino.

Copyright,

BY
S. MIKI & CO.,
OSAKA, JAPAN.

Preface.

THE work of Japanese Popular Music to a class of both foreign and Japanese amateurs is doubtless a new type to many into whose hands this book may fall.

All the Musics in this book have been so attentively edited by Mr. Y. NAGAI, the Military Band-master, and arranged by Mr. K. KOBATAKE, renowned saxophone player in Japan, that the most of which, of course have not heretofore appeared in any other works. The experience of those who have undertaken them, proves that they are entirely and invaluable and *ne plus ultra* collection, ever since some of the kinds have been offered to the Musical World.

The author has also given in this volume a great prize to all who study faithfully its technical difficulties, which, when once conquered, natural talent becomes free, takes wing and may arrive as high as genius can reach.

As for those who wish to acquire what is to be played in Japanese social circles, this book will by any means suit to them, to whom our desire is this that, if great economy would render and long-felt requirement might meet, we trust, the extent of these distributions, should more or less enabled them to study with advantage the charming and melodious *études*.

We here tender our acknowledgments for the valuable assistance of Mr. W. C. SAKAI, and of Mr. J. INOWYE.

The Publishers

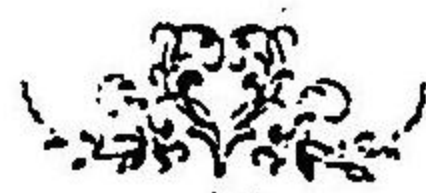


TABLE OF CONTENTS.

	PAGE.
Gonbe ga Tanemaku.....	1.
Toka-Ebisu.....	4.
Oedo-Nihonbashi.....	7.
Suiryo-Bushi.....	10.
Riukiu-Bushi.....	13.
Sedo no Danbatake, No.1.....	16.
" " " No.2.....	17.
Inshu-Inaba.....	21.
Kappore. No.1.....	24.
" No.2.....	25.
Yube-Yonda.....	29.
Kappore-Honon. No.3.....	32.
" " No.4.....	33.
Sukura-Miyotote.....	37.
Kuro-Kami. No.1.....	40.
" " No.2.....	41.
Waga-Koiwa.....	45.
Kosunoto. No.1.....	48.
" No.2.....	49.
Kayoukani.....	53.
Horete-Kayouni. No.1.....	56.
" " No.2.....	57.
Doteo-Toruwa.....	61.
Otsue-Bushi. No.1.....	64.
" " No.2.....	65.
Asakutomo.....	69.
Iyo-Bushi. No.1.....	72.
" " No.2.....	73.
Oki no Taisen.....	77.
Gosho no Oniwa. No.1.....	80.
" " No.2.....	81.
Murasaki.....	85.
Na no Ha. No.1.....	88.
" " No.2.....	89.
Dodoitsu.....	93.
Echigo-Jishi. No.1.....	96.
" " No.2.....	97.
Fuku-Ju-So.....	101.
Ukiyo-Bushi.....	105.



—(權兵衛種蒔)—

(手風琴曲譜)

数字音符	$\frac{2}{4}$	34	3i	77	67	34	3i	77	67	34	3i
鍵押引符		四尺	七六	尺尺	五尺	四尺	七六	尺尺	五尺	四尺	七六
		ゴ	ベ	メ	マ	カ	ス	ホ	ク	サ	ド

77	67	34	3i	77	76	677	677	677	35
尺尺	五尺	四尺	七六	尺尺	五尺	五尺尺	五尺尺	五尺尺	四五
イ	ド	ナ	ス	ナ	マ	ズ	ズ	ズ	ヨ

5553	17
五五五四	三

手風琴音調表

数字音符	34	57	12	34	56	7i	23	45	6i	73
鍵押引符	五尺	三三	三三	四尺	五尺	尺六	尺七	尺八	尺九	十
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(▼印ハ鍵ヲ押ス記號ニシテ □ 印ハ鍵ヲ引ク記號ナリ)

權兵衛の種蒔

◎權兵衛がたねまきや。

鳥がほせくる。

三度に一度は。

追ひまはるま。

ズンベラ

◎向ふの小山の。

小松の小かげに。

十六島田が。

出て来ててまねま。

何かはさておき。

行かまはなるま。

ズンベラ

十日恵美須。
(とうかえびす)
TOKA-EBISU.

Allegro

mf ト—カ エビスノ ウリモノ

ヲ ハゼ フクロニ トリバチ

ゼニガマス ゴバンニ

カネバコ タテ エホシ

ユテハス サイツチ タバネノ

四 シ オササヲ カタゲテ

チドリヲ シ

—(十日戎)—
(手風琴曲譜)

数字音符	$\frac{2}{4}$	生	53	43	16	53	2,	33	21	63
鍵押出符		三	五	四	六	五	三	七	七	七
		ト	カ	エ	ビ	ス	ノ	ウ	リ	モ
		ノ	ヲ	ハ	ゼ	フ	ク	ロ	ニ	ト
		リ	バ	チ	ゼ	ニ	ガ	マ	ス	ゴ
		バ	ン	ニ	カ	ネ	バ	コ	タ	テ
		エ	ホ	シ	ユ	テ	ハ	ス	サ	イ
		ツ	チ	タ	バ	ネ	ノ	シ	カ	タ
		ゲ	テ	シ	カ	タ	ゲ	テ	チ	ド
		リ	ヲ	シ						

43	61	5.5	33	2,	12	43	43	6.1	21	33	03
四	五	五	五	三	三	四	四	五	七	五	七
トリ	バチ	ゼニ	カマ	ス		コ	バ	ン	ニ	カ	チ
						パ	コ	タ	テ	エ	ホ

0,	22	77	6,	63	06	06	21	63	44	43
三	七	七	五	五	五	五	三	五	四	四
ユ	テ	ハ	ス	サ	イ	ツ	チ	タ	バ	ネ

66	51	32	16	5	—
五	五	七	六	五	五
カ	タ	ゲ	テ	チ	ド

江戸葵 五十三次の内
(おほごにんむ)

OEDO-NIHONBASHI.

Andante.

エドニホンバシナナツダテ
ハツノタビ
レツツロエテアレワイサフセ
コチャタカナワヨアゲテテウ
テシグスコチャエ
コチャエ

十日恵美須

◎十日恵美須の賣物は。

はせ袋は取鉢錢がます。

小判は金箱立烏帽子。

湯で蓮さい植たばねのし。

御笠と肩げて千鳥あし。

◎サアサ世の中妙なもの。

派手浴衣に束髪手は洋甲。

是から當世伊達姿。

イヤニ開けた女子の風。

されど利發は一人無し。

御江戸日本橋

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{2}{4}$ { 17 | 1777 | 17 | 1777 | 17 17 | 17 | 13 | 17 37 |

鍵盤川符 { 六六 | 六六六六 | 六六 | 六六六六 | 六六 六六 | 六六 | 六七 | 六六 六六 |

チ エド ニホン バシ ナナ

3i 7, | 7, 77 | 46 7, | 70 7, | 76 77 | 3i 77ii |

七六 六 六 六六 | 四五 六 六 六 | 六五 六六 | 七六 六六六六 |

ツタ ナ — ハツ ノ タ ビ — キヤウ レツ ソロ エテ アレワイ

55 4, | 34 33 | 17 33 | 44 01 | 73 43 | 46 7, |

五五 四 五四 四四 | 三三 四四 | 四四 六 六五 | 四四 四五 六 |

サノ セ コチャ タカ ナヲ ヨア ケテ チウ — チ ケ ス

ii 7, | 3i 7, | 70 |

六六 六 七六 六 六 |

コチャ エ — コチャ — エ —

御江戸日本橋

◎御江戸日本橋七つたち。

初の旅 行列そろへて。

あれわいさのさ。

コチャ

高繩夜明て提燈消す。

コチャエ コチャエー。

おまい待ち

◎おまい待ち〜蚊帳の外。

蚊ふかまれ七ツの鐘の。

鳴るまでも。

コチャ

かまやせぬ。かまやせぬ。

コチャエ コチャエー。

推量節
(せいりやうぶし)

SUIRYO-BUSHI.

Allegro.



フアラ スイリヤウ スイリヤウ プナキ



テフアラ スイリヤウ スイリヤウ プツレ



シヤ ヲカ レノ ツラ サフツ



サノヨヤ サノセ プナ テコラ シヨウカ



レカ ジツ ナキヤ ヨイ ヨン



サヨイヤ サフチヨト アラサ コラサ ヤト



セセノ エアラ スイリヤウ スイリヤウ

—(推量節)—

(手風琴曲譜)

数字音符	$\frac{2}{4}$	33	2	1	2	2	2	01	2	1	6	5
鍵押引符		77	7	6	7	7	7	6	7	6	5	5
		アラ	スイ	リヤウ	スイ	リヤウ		チ	チ			

61	2	2	33	2	1	2	2	2	12	3	21
56	7	7	77	7	6	7	7	7	67	7	6
テ		アラ	スイ	リヤウ	スイ	リヤウ		ウレ	シーヤ		

6	21	6	12	5	5	3	2	01	33	21	61	2	2	03
5	66	5	67	5	5	4	3	6	77	66	56	7	7	4
ヲ	カ	レ	ノ	ツ		ラ	サ	アツ	サノ	ヨヤ	サノ	セ		チ

5	33	6	31	20	12	3	21	6	21	6	12	5	53
5	45	5	76	7	67	7	76	5	76	5	67	5	54
テ	コ	ラ	シ	ヨ	ヲ	カ	レ	ダ		ツ	ナ	キ	ヤ

2	0	2	4	5	—	6	4	5	16	13	3	21	6
3		3	4	5		5	4	5	65	67	7	76	5
イ		ヨ	ン	サ		ヨ	イ	ヤ	サ	チ	ヨ	ト	アラ

0	61	2	—	2	31	2	33	2	1	2	2	2	0
	56	7		7	76	7	77	7	6	7	7	7	
ヤ	ト	セ		セ	ノ	エ	アラ	スイ	リヤウ	スイ	リヤウ		

琉球節
(りきうぶし)
RIUKIU-BUSHI.

Andante.

推量節

◎アラスイリヤウ スイリヤウ

達ふて アラスイリヤウ スイリヤウ

嬉しや 別れのつらさ。

サツサ ヨヤサノセー達ふて。

コラシヨ 別れが賢あきやよい。

ヨンサ ヨイヤサー チヨイト

アラサ ノラサヤトセセノセ。

アラスイリヤウ スイリヤウ

◎今日の別れのつらさと知らば。

達はぬ昨日がまだましである。

◎別れて歸りや 柳の芽ふも。

ぬくむ 涙の露のたま。

—(琉球節)—

(手風琴曲譜)

数字音符	$\frac{2}{4}$	54	555	54	555	54	555	56	i2i
鍵押引符		二四	五五五	二四	五五五	二四	五五五	五五	六七六
				リ	キュ	エ	ナ	シヤル	ナ

26	36	42	43	16	63	43	21	24	534
三三	五五	四三	四五	六五	五五	四五	三三	三三	五五五
ラ	ソ	ラ	ハ	テ	テ	シヤ	レ	リ	キウ

56	111	i22	16	53	06	01	02	06	ii
五五	三六六	六七七	六五	五五	五	六	七	五	六六
一	イ	シ	ソ	ラ	コ	イ	シ	ソ	ラ

122	22	16	56	16	5563	54	553	54	563
三七七	七七	六五	五五	六五	五五五五	二四	五五五	二四	五五五
シタ	リヤ	ヨメ	ヨメ	シ	ソニ	ヨメ	ヨメ	シテ	カン

54	5ii	16	5563	54	5
二四	五六六	六五	五五五五	二四	五
カン	セツ	セ			

琉球節

◎琉球へ御来あら。

草鞋穿ておじやれ。

琉球は石原。

小石はら。

◎蝦夷へ渡るなら。

橇もて渡たれ。

蝦夷は雪國。

つもるくに。

◎利休とぶらんじ。

じゃんぱんびいる。

酔ふて酒宴

して見たい。

◎はあはさりしま。

田楽巻はさつま。

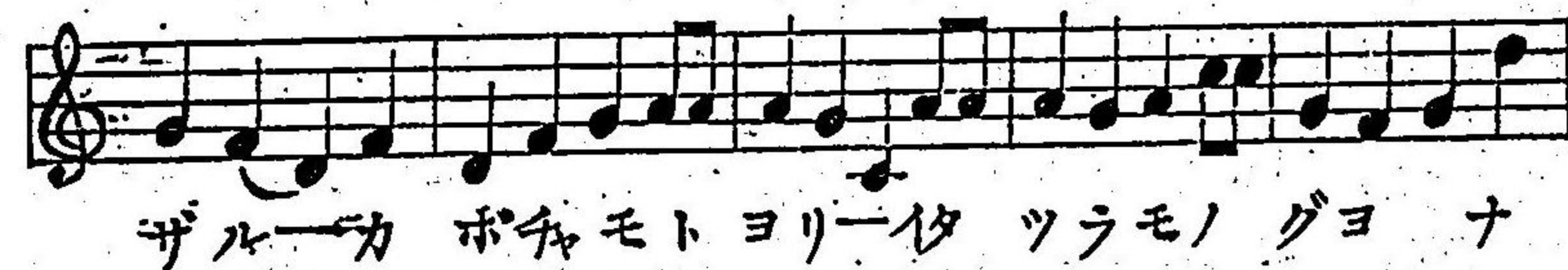
ういてのぼるら。

さくらじま。

背門菜園。一
(せぎのたんむたけ)

SEDONO DANBATAKE.

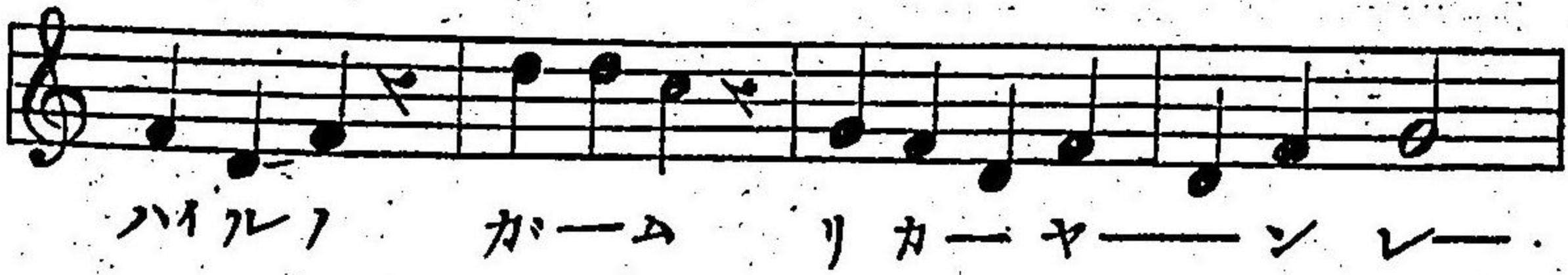
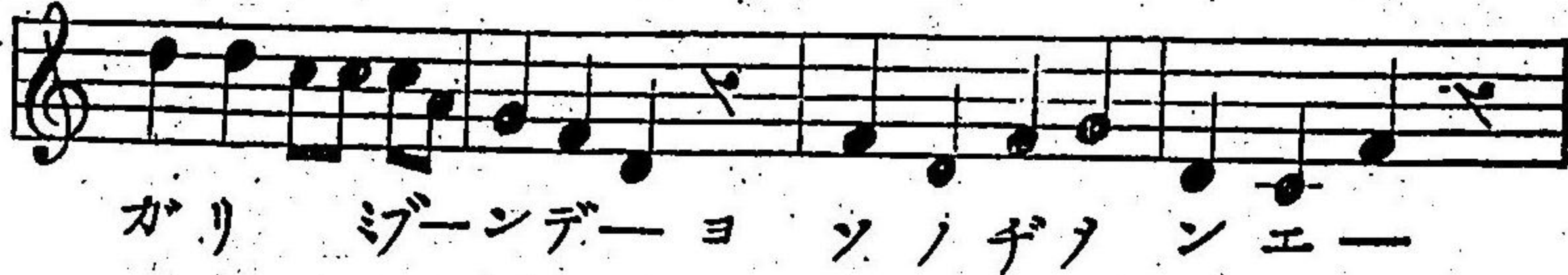
Moderato.



十六

背門菜園。二
(せぎのたんむたけ)

SEDONO DANBATAKE.



十七

—(裏の段畑)—

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{4}{4}$ { 5, 6 1, 6, | 1, 2̇2̇ 1, 0, | 5, 6 1, 6, | 1, 2̇2̇ 1, 0, }

錠押引符 { 五 五 六 五 | 三 七 六 | 五 五 六 五 | 三 七 六 }

セドノ ——— ナ

2̇, 2̇, 1, 6, 5, 4, 5, 2̇, | 0, 2̇, 1, 1, | 6, 1, 1, 2̇2̇

七 七 三 五 | 五 四 五 七 | 七 六 六 | 五 六 三 七

ダン バ タ ケ ニ ナ ス ト カ ホ チ ヤ ノ ケン

2̇, 2̇, 1̇1̇ 06 | 5, 4, 2, 4, 2, 4, 5, 66 | 6, 5, 1, 66

七 七 六六 五 | 五 四 三 四 | 三 四 五 五 | 五 五 三 五

カ ガ ——— ヨ サ ル ——— カ ホ チ ヤ モ ト ヨ リ ——— イヌ

6, 5, 6, 1̇1̇ | 5, 4, 5, 2̇, | 0, 2̇, 1, 1, | 6, 1, 1, 2̇2̇

五 五 五 六六 | 五 四 五 七 | 七 六 六 | 五 六 三 七

ツ ラ モ ノ ダ ヨ ナ ガ イ テ ナ ダ シ ナ スノ

2̇, 2̇, 1̇1̇ 06 | 5, 4, 2, 4, 2, 4, 5, 66 | 6, 5, 1, 66

七 七 六六 五 | 五 四 三 四 | 三 四 五 五 | 五 五 三 五

キ ニ カ ラ ミ ツ キ ——— ソ コ テ ナ スノ キ ガ マ ツ クロ

6, 5, 6, 1̇1̇ | 5 4 5 2̇ | 2̇, 2̇, 1, 1, | 6, 1, 1, 2̇2̇

五 五 五 六六 | 五 四 五 七 | 七 六 六 | 五 六 三 七

ナ ツ テ ハ ラ オ タ テ ソ コ イ ユ ヲ ガ ナ ゲ ヴー

2̇, 2̇, 1̇1̇ 06 | 5, 4, 2, 4, 2, 4, 5, 66 | 6, 5, 1, 66

七 七 六六 五 | 五 四 三 四 | 三 四 五 五 | 五 五 三 五

ア ン ——— イ テ テ ——— コ レ サ マ テ マ テ マ テ

6, 5, 6, 1̇1̇ | 5, 4, 5, 2̇, | 2̇, 2̇, 1, 1, | 6, 1, 1, 2̇2̇

五 五 五 六六 | 五 四 五 七 | 七 六 六 | 五 六 三 七

マ テ ——— カ ホ チ ヤ セエ ガ ヒ ク イ ト テ イ

2̇, 2̇, 1̇1̇ 16 | 5, 4, 5, 66 | 6, 5, 6, 1̇1̇ | 5, 4, 5, 2̇,

七 七 六六 六五 | 五 四 五 五 | 五 五 六六 | 五 四 五 七

ロ ガ ク ロ イ ト テ ナ スノ キ ヲ ナ メ シ ダ ヨ オ

2̇, 2̇, 1, 1, 6, 1, 1, 2̇2̇ | 2̇, 2̇, 1̇1̇ 16 | 5, 4, 2, 0,

七 七 六 六 | 五 六 三 七 | 七 七 六六 六五 | 五 四 三

ラ ヤ ソ ナ タ ヲ タ ナーガ リ ミ プーシ デ ——— ヨ

4, 2, 4, 5, | 2, 1, 4, 0, | 4, 2, 4, 0, | 2̇, 2̇, 1, 0,

四 三 四 五 | 三 三 四 | 四 三 四 | 七 七 六

ソ ノ ダ メ シ エ ——— ハイ ル ノ ガ ——— ム

5, 4, 2, 4, | 2, 4, 5 — | 5, 06 1, 6, | 1, 2̇2̇ 1, 0,

五 四 三 四 | 三 四 五 | 五 五 六 五 | 三 七 六 三

リ カ ——— ヤ ——— シ レ ———

5, 6 1, 6, | 1, 2̇2̇ 1, 0, | 5, 6 1, 6, | 1, 2̇2̇ 1, 0,

五 五 六 五 | 三 七 六 | 五 五 六 五 | 三 七 六 三

5, 6 1, 6, | 1, 2̇2̇ 1, 0, | 0, 4, 2̇, 6, | 1, 0, 5, 0,

五 五 六 五 | 三 七 六 | 八 七 五 六 | 五

ソ ケ モ ——— ナ

5, 0, 5, 1, 5, 5, 5 — | 5 — 5 —

五 五 三 五 五 五 | 五 五

ヤ

因州因幡節
(いんまのいおむ)

INSHU-INABA.

Allegro.

ff *mf* ミヤコノ ドナーツ

サンノ シカモラセウモジ マシカ

ff *mf* オオハカチヲ
ニヤカクシテ
ニヤカクシテ
ガハルノオホ
サオハカチヲ

シニトトトト
イニヤカクシテ
アヲヤカクシテ
オオハカチヲ

ff オオハカチヲ
ニニヨクガク
カガクニクエテ
アヲヤカクシテ
オオハカチヲ
ニニヨクガク
オオハカチヲ

裏の段畑

◎ 背門の段畑。茄子とかぼちやの。監筆がござる。

かぼちや元より。いたづらものだよ。

長い手と出し。茄子の木にからみつぎ。其處で茄子の木が。

黒くあつて眠とたて。其處へ夕顔十ぶんいりて。

これさまで〜〜。かぼちや。背が低いとて。

色が黒いとて。茄子の木は地主だよ。おらやそなたは。

棚借り身ぶんで。他の地めんへ。

はいるがむりか。ヤンレー合

因州因幡節

(手風琴曲譜)

数字音符	$\frac{2}{4}$	322	22	3333	43	011	13	131	76	77	76
鍵押引符		四七七	七七	七七四七	八七	六六	六七	六七六	六五	五五	六五
		セウ	シユ	ミヤ	コノ	トチ	一ツ	サン	ノ	シ	カモ

7736	71	3	7	7	366	43	322	22	3333	43
六六四五	六六	七	六	六	四九九	八七	四七七	七七	七七四七	八七
ラセツ	モンノ	マンナ	カデ				オニ	メガ	サーン	ビキ

01	13	131	76	77	76	7736	71	3	7	7	366	43
六	六七	六七六	六五	五五	六五	六六四五	六六	七	六	六	四九九	八七
テ	アイシ	テ	サキナル	オーニ	メガ	アチ	オニ	テ				

322	22	3333	43	01	13	131	76	77	76
四七七	七七	七七四七	八七	六	六七	六七六	六五	五五	六五
ナカ	ナル	オーニ	メガ	ア	カチ	ニ	テ	アト	ナル

7736	71	3	7	7	366	43
六六四五	六六	七	六	六	四九九	八七
オニ	メガ	マン	タラ	テ		

因州因幡節

◎城州都の東寺さんの。しかも羅将門のまんおかて。

鬼めが三匹出逢して。先なる鬼めが青鬼で。

中なる鬼めが赤鬼で。後なる鬼めがまんだらで。

先なる鬼めが云ふ事にや。始めて節分に出た時ふや。

どらがどんの難にそやされて。目つて鼻つてが痛ござる。

中なる鬼めが云ふことにや。始めて雷に落ちた時ふや。

腰の骨ひどく打て難波行き。此頃ちくくようござる。

後なる鬼めが云ふことふや。始めて地獄へ行た時ふや。

ふうづ河原のおば、どんふ。虎のうわ忘れてしかられた。

合 放 連 一
(かつがま)

KAPPORE.



ff



f オ キ — ノ — クラ — イ —



ノ — ニ シラ — ホ —



— カ f mf サ — ミ



— ユル p ヤレ コノセ アハキ



— ノ — ク — ニ f ヤレ



コノ コレノ サ サササ ササ ミカ

十四

合 放 連 二
(かつがれ)

KAPPORE.



— シ — フ — ネ カ サ — p ミ カ



— ア . ネ ミ カ シ — フ ネ カ



— サ —



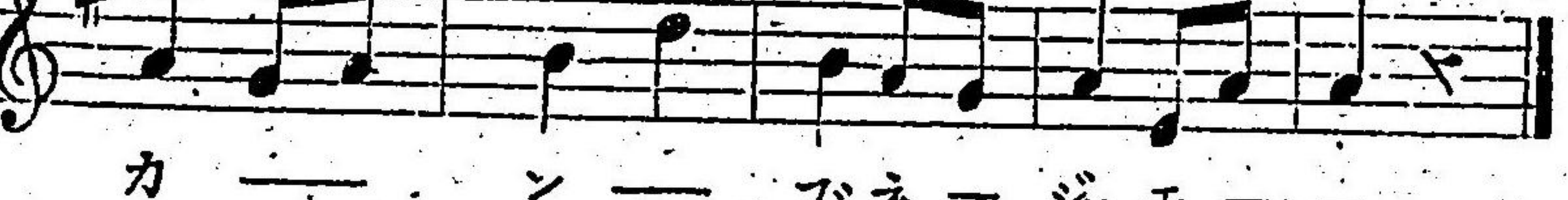
ミ — f ユール — p ヤレ コノ セ アハ



キ — ノ — ク — ニ



ヤレ コノ f ミカ フ 子 サ サ サ サ ミ



カ — シ — フ ネ — ヨ エ —

二十五

—(合放連)—

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{2}{4}$ { 66 32 | 3, 3,3 | 377 75 | 6, 0, | 03 6, 67 6, |

鍵盤引符 { 五五 七七 七 七 七 四六六 五五 五 五 五 五五 五 五 |

ナ キ ノ

3, 3, 03 6, 56 7, 7, 6, 3, 3, 03 6, 56 7, |

四 四 五 五 五五 六 六 五 四 四 五 五 五 六 五 |

ク ラ イ ノ ニ シ ラ 六

2, 3,2 72 3, 63 3, 63 3, 4, 32 76 7, 72 3, |

五 七五 六七 七 五七 七 五七 七 八 七五 六五 六 七 七 |

ガ サ ミ

3, 6, 0, 72 72 3, 03 4, 4, 3, 3, 2, 2, 72 |

七 五 六五 六五 七 七 八 八 七 七 七 七 六五 |

ユ ル ヤレ コ ノ セ アレハ キ ノ ク

72 3, 0, 32 72 6, 64 3, 63 3, 3, 3, 03 6, |

六五 七 七 七 六五 五 五四 四 五四 四 四 四 五 五 |

ニ ヤレ コ ノ コ レ フ ノ サ サ サ サ サ ミ カ

56 7, 2, 7, 63 6, 33 6, 06 6, 63 2, 3, 03 |

五五 六 七 六 五五 五 四五 五 五 五 五四 三 四 五 |

ン ア 子 ガ サ ミ カン プ 子 ミ

二十六

6, 56 | 7, 2, | 32 72 | 3, 63 | 3, 63 | 3, 4, |

五 五五 六 七 七五 六五 七 五七 七 五七 七 八 |

カ ン プ 子 ガ サ

32 76 | 7, 72 | 3, 3, | 6, 0, | 72 72 | 3, 03 |

七五 六五 六 六五 七 七 五 六五 六五 七 七 |

ミ ユール ヤレ コ ノ セ アレハ

4 — | 3 — | 2 — | 72 72 | 3, 0, | 32 72 |

八 七 七 六五 六五 七 七 六五 六五 |

キ ノ ク ニ ヤレ コ ノ

6, 4 | 3, 63 | 3, 3, | 3, 03 | 6, 56 | 7, 2, |

五 四 四 五四 四 四 四 五 五 五五 六 七 |

ミ カン プ 子 サ サ サ サ サ ミ カ ン

7, 63 | 6, 36 | 6 0 |

六 五五 五 四五 五 |

プ 子 シヤ エ

二十七

前夜迎姉新婦
(イラベよんだもあよめ)
YUBE-YONDA.

Allegretto.

p ユー ベ ヨニ — タ ハ ナー
 ヨーメ コフ p セ カーヒ
 — ク — テ カタ アシ ミダコ — テ ヘ
 ソ カ デベ — ソ デ キラー
 ワ — レ タ ササ イワ レヌ トコロカ
 — ヨ — シー ヨ シf

合放連

◎ 沖の暗いのは白帆が見ゆる
あはれは。紀の國。みかんぶね

◎ 天空の暗いのは明りが見ゆる
あはれは。佃の。白魚ぶね

◎ 天空の暗いのは門の戸たたく
あはれは。配達。新聞紙

◎ 隅田川踏ふ漁船が見ゆる
あはれは。兩國。渡し船

◎ 家の列ぶ國旗が見ゆる
是れは。祭の。式祝

◎ 海の暗いのは光が見ゆる
あはれは。港岬の。燈明臺

—(前夜迎新婦)—

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{2}{4}$	4	5,	5,	05	65	4	5	06	i6
鍵押引符	同	五	五	五	五五	同	五	五	六五
	レ	—	ハ	ヨ	ソ	—	ダ	ハ	ナ

5,	56	i,	i	22	2i	2,	0i	2,	2	4,	5,
五	五五	六	六	七七	七六	七	六	七	七	八	八
ヨ	メ	コ		セ	ガ	ヒ					ク

2,	26	ii	22	ii	65	4,	02	4,	1,	02	42
七	七五	六六	七七	六六	五五	同	三	同	三	三	四三
—	テ	カ	ア	シ	ヤ	ミ	ダ	コ	—	テ	ヘ

4,	5,	06	i6	5,	64	5,	64	44	2i	44	34
同	五	五	六五	五	五同	五	五同	同同	三三	同同	五同
ソ	デ	キ	ラ	—	レ	タ	サ	サ	イ	マ	レ

5,	i6	5,	64	5,	22	22	24	55	65	5,	4,
五	六五	五	五同	五	七七	七七	七同	五五	五五	二	同
—	ヨ	—	シ	—	シ						

5,	i6	5,	1,	5,	0,
五	六五	五	三	五	—
				五	—

前夜迎妙新婦

夕べ呼んだ花よめど。

脊がひくうて片足短うて。

臍が出べそでまらされた。

サ、言れぬところが

よし。

自由は改進黨が。

勢が揃ふて僻意地振舞て。

臍が茶と吹くきらひやし。

否よりまむあ

廢止々々。

合放連 三 豊年満作
(かつはらほうれん)

K. HONEN.

Allegro.



ff



mf ホウネン シ マンサク シ アスワ



タンボノ イ子カリ デ コタバニ カラゲテ



チキトチゲ タ *p* ガーテ — — セ



セ *mf* カラ — ゲ — テ オ オータ



バニ — ツ ミ アア — ゲ テ エ

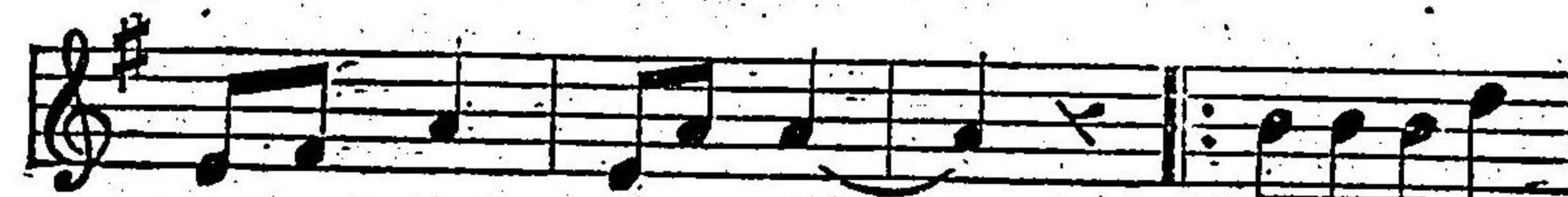


f オセ セノアルサノ ヨ イヤ ホ — 子 —

三十一

合放連 四
(かつはらほうれん)

K. HONEN.



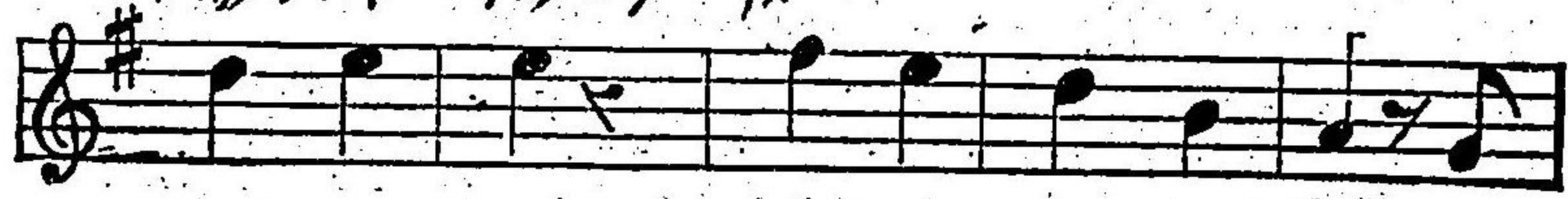
シ シ *ff* キカケ
キンカワ



ニカケ サシカケ テ シカケテ
ケイチ キョウカケ テ シカゲト



ゴカケテ ハシカケ テ *mf* ヲ シヤ —
ハシソバト ナツコケ ナ



— サッ サ ソク — ハ ヲ ア



ナクノ ソバ — デ カンゴ ヨウコ



ベン キ *f* オセセノ コレノサノ ボウズハ



マルコ — イ — コノショウ ガイ ナ —

三十三

合放連・豊年満作

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{2}{4}$ { 66 3̇2̇ 3̇, 3̇.3̇ 3̇77 73 6, 0, 7, 7̇2̇ }

縦押し符 { 55 77 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 }

-ホチ 子ン

3̇, 0, 4̇3̇ 2̇7 6, 0, 07. 77 3̇, 3̇3̇ 4̇3̇ 2̇7

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7

シヤ マン サク シヤ ア スワ タン ホノ イチ カリ

6, 0, 7, 7̇2̇ 03̇ 3̇3̇ 4̇3̇ 2̇7 6, 0, 2̇, 0,

5 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7

テ コタ バニ カラ ゲテ ナヨイトノゲ タ ナゲ

3̇2̇ 76 2̇, 3̇, 3̇, 0, 4̇, 3̇, 2̇, 7, 6, 03̇

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7

テ セ セ カラ ゲ テ ナ

6, 7, 02̇ 7̇2̇ 6, 4, 04̇ 4̇, 4̇, 2̇3̇ 63̇ 3̇,

5 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7

チーダ バ ニーツ ミ ア ア ゲ テ エ

0, 7̇2̇ 76 7̇2̇ 76 02̇ 7̇2̇ 6, 64 32 34 6,

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7

チセ セノ アレハ イサノ ヨ イヤ ホー子

36 6, 6, 0, 77 7̇2̇ 03̇ 3̇3̇ 4̇3̇ 2̇7 6, 0,

5 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7

シヤ イチ カケ ニ カケ サン カケ テ
キン カワ トケ イチ チヨト カケ テ

77 7̇2̇ 3̇3̇ 3̇3̇ 4̇3̇ 2̇7 6, 0, 2̇, 0, 3̇2̇ 76

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7

シカ ケテ ゴカ ケテ ハシ カケ テ
シガ レント バツ バト ナンノ コタ ナイ
ワタ シヤ

2̇, 3̇, 3̇, 0, 4̇, 3̇, 2̇, 7, 6, 03̇ 6, 7,

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7

一 サツ サ ソク ハ ツ ア ナ タノ

02̇ 7̇2̇ 6, 4, 04̇ 4̇, 04̇ 2̇3̇ 63̇ 3̇, 3̇, 0,

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7

ソ バ デ カ ゴ ヨ ヴゴ スン キヨ

7̇2̇ 76 7̇2̇ 76 7̇2̇ 3̇2̇ 7, 2̇7 6, 4 32 34

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7

オセ セノ コレワ イサノ ホウズハ マル コー イ コノ シヨウ

6, 36 6, 0,

5 5 7 7

ガ イナ

黒 (くろ) 髪 (うみ) 一

KURO-KAMI.

Moderato.

f. pカカミ—ノ—ム ス—ボ—レ—

タル—チモ—イ—チ—バ フ

pチ—テネ ク ヨ—ノ—マク—ラ—

コ—ツ—ヒリ ヌルヨノ—アダ—マク

ラ— f pツテ—ワ—

四十一 —カダ—シク—ツマ 扱ト—イ

ツ—テ—クチ—チ—チナ—

黒 (くろ) 髪 (うみ) 二

KURO-KAMI.

コ—ノ—ココロト シ—ラ—テシ—ント

カ—タル—カネ—コ—エ—

pツ—バ

ノ—ユ—メノ—カササ ノ—テ

ユカ—シ ナツ—カ—シ—ヤル—

セ—ナ—ヤ ツモ—ルト—シラ—テ

ツモ—ル—シ—ラ—ユ—キ—

久候戀 (わがこい) WAGA-KOIWA.

Allegro moderato

フリガコ — イ — ヲ —
 カ スミ — ヲ
 フシ — ヲ ラ — ノ — ニ
 ウガ — シ — キ カタ
 ア ナ — アキート マツ バカリ
 マツ — フウイ モ
 ノ ツ ライ — モノ —

黒髪

◎黒髪の結がれたる。思ひとは

とげとぬたよの枕ころ獨りぬるよの。あどほくら

袖まゆとしく。妻じやと云ふと。

愚知な女の心としらで。しんとふけたる鐘の聲

前夜おゆめお今朝をめで。

ゆめしあつめし。やるせあや。

積るとしらで。積るとしら雪。

—(我が戀)—

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{4}{4}$ { 3̣ — 1̣, 7, 6, 4, 6, 3, 1̣ | 1̣, 1̣, 7, 6 4 6 | 3, 3, 1̣ 7 7 2̣ }
 鍵盤引符 { 7̣ 6̣ 5̣ 4̣ 3̣ 2̣ 1̣ | 1̣ 1̣ 7̣ 6̣ 4̣ 6̣ | 3̣ 3̣ 1̣ 7̣ 7̣ 2̣ }
ソガ コーイ ヲ

{ 3̣, 3̣, 3̣ — | 0, 3̣, 3̣ — | 3̣, 3̣, 3̣ 2̣ 7 2̣ | 3̣, 4, 4 3̣, }
スミ ヨ シ ヴ ラー

{ 2̣ 3̣ 2̣ 7 2̣, 3̣, 4 — 3̣, 1̣ | 3̣ 4 3̣ 1̣ 7 1̣ 6 4 | 6, 7, 3, 1̣ }
ノ ユ ヴ ゲ シ キ タダ

{ 1̣, 7, 1, 3 3 | 1 7 6 7 1, 7 1̣ | 6, 4, 3, 6 4 | 4 4 3 7 7 7 3 1̣ }
ア ナー アナート マツバカリ

{ 3 1̣ 7 3 2̣ 2̣ | 2, 3, 4, 2, 1, 0, 3, 1̣ | 0 6 7 7 0 7 0 1̣ }
マ ツ サ ヴ イ モ ノ ヲ ラ イ ャ ノ

{ 7, 3, 7, 0, }
尺 四 尺 四

我が戀

◎我戀は 住吉浦の夕景色。

唯青々と松ばかり

松はういもの

つらいもの。

◎我戀は 志のぶの岡の

ほと、ぎす。

樹々にしたる

血のあみご

鳴けばさほゆく

月の影。

難不難。一
(おまのこ)

KOSUNOTO.

Moderato

f ドトエ ドー コーエー
ス ヤー マー ホ ト
ト キー ス フ
カツキー ヤ ワー モノ
ヤル
セー f
p+

難不難。二
(おまのこ)

KOSUNOTO.

キー f
p+ ニー ウレ シ キー
f オ ト コー ノー ナー カー ラー ー
ト テニテ ナー ナン ニー モー イ
ワース フター リー シ テー ツ ル
カヤー ノー ヒー モ

無止任自然。
(かようガミ)

KAYO-KAMI.

Moderato.

ff p ナニカ シンキーン タ
 ナニ ヤーラ シリツカ イーヨニシ
 テ マカセヌ シビチーワケアールーヨニ
 ナーセ リーブーワコーイーノジ
 ヲスエノトナリーヤミツ ノーカ
 P ミニ エニシチマーカセナーン

◎ 問^合へど

答へぬ。山^合をど、ぎを

こすのと

月夜はえの、やるせあな
 瀧に嬉した。男おちめら。

じつと手に手と。何にも云いた。

そよぶわめ竹窓の風。

◎ 遠く。

あるほど。遣る瀬が無ふて

つくぐめこつ。血のなみど

外に色むい。男おこる。

實に手管も。何にもしらば。

告て遣りたい其じつと。

—(かよみ)—

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{4}{4}$ { 3̣, 0 6 7., 2̣ | 3̣, 2̣ 3̣ 3., 3̣ | 4̣, 3̣, 2̣, 7 | 2̣ 2̣ 2̣ 0 3̣ 2̣ 0 3̣ |

鍵盤引符 { 七 五 六 七 | 七 七 七 七 | 八 七 七 六 | 七 七 七 七 | 七 七 七 七 |

ナ ニ ー ガ シ ン ー キ ー ノ

4, 6 7 3̣ 3̣, 1̣ | 7, 6, 7, 1̣ 7 | 6, 4 6 — | 6, 7 6 7 0 1̣, | 7 6 4 6 1̣ |

八 五 七 七 六 六 五 六 六 五 四 五 | 五 六 五 三 六 五 四 五 六 |

チ ヲ ヤ ー ヤ ー ラ シ リ メ ツ カ ー イ ー ヨ ソ ニ シ

7 6 4, 3̣, 3̣, 1̣ 3̣ 7 6 7 2̣ | 3̣, 3̣, 3̣ — | 6, 7, 2̣ 3̣ 4 6 | 3̣ 1̣ 7, 6 — |

八 五 四 七 六 七 六 五 六 七 七 七 七 | 五 六 七 八 九 七 六 五 |

テ マ カ セ ヌ シ ユ ビ ナ ー ヲ ケ ア ー ル ー ヨ ー ニ ー

4 6 7 1̣ 6 1̣ 6 1̣ | 7 6 4, 4 3̣ 3̣ 1̣ | 7 6 4 6 3̣, 7 6 | 7, 7, 7, 3̣, |

八 九 九 八 九 九 八 九 八 七 七 六 五 四 五 四 三 五 | 六 六 六 七 |

1̣, 7, 1̣ — | 0, 1̣, 1̣ 7 6 4 | 6 7 1̣, 3̣ | 1̣, 7, 6, 7, 1̣, 1̣, 1̣ — |

六 六 六 | 六 六 五 四 五 六 七 六 五 四 六 六 六 |

グ チ ナ セ リ ー フ ー ワ ー コ ー イ

1̣, 7, 1̣ 7, 6, 4 6 — | 6, 4 6 7 1̣, 7, 6, 4, 3̣, | 3̣ 1̣ 7, 6, 0, |

六 六 六 五 四 五 五 四 五 六 五 四 五 四 七 六 五 五 |

ノ ー シ ツ ス エ ヲ ノ ト ナ ー リ ヤ マ ミ ツ ノ

6 7 2̣, 3̣ 7 6 4 | 3̣, 3̣, 3̣, 0, | 3̣ — 4, 3̣, 0, 6, 4 — | 3̣, 1̣ 7, 6, |

五 六 七 七 六 五 四 四 七 | 七 八 七 | 九 八 七 六 五 五 |

カ ミ ー ニ ー ユ ー シ ー ナ ー

4, 3̣, 6, 7, 1̣ — | 3̣, 1̣, 7 — 6 — | 7 — 7, 0, |

四 四 五 六 六 七 六 五 | 八 八 |

マ ー カ ー セ ナ ン

何^{ナニ}が 幸^{さい}氣^きの。種^{たね}じや やら。

尻^{しり}目^め使^{つか}ひも 余^あ處^{ところ}に して。

任^{まか}せぬ 首^{くび}尾^びと めけある やうに。

愚^{おろ}知^ちあ 臺^{たい}詞^{ことば}の 戀^{こひ}の 實^{じつ}。

未^まは 野^のと あり 山^{やま}み ぼ け 合^あ。

神^{かみ}に 忍^{しの}びに こと ませ せ せん。

通^{とほ}ふ 神^{かみ}

機 範。
(ほきてりよろに)

HORETE-KAYOUNI.

Allegro moderato

f ホレ — テ カヨ — ヲ — ニ

p ナニ — f コツカ —

ロ — p コヨ — イ

ア — ア — ドフ

ヤ — ミ — ヲ — ミ

チ — チ タタ ヒ — ト —

リ サキヤ サホロ — ニ 死 オ

五十六

機 範。ニ
(ホれてりよろに)

HORETE-KAYOUNI.

モ ヤ セマ イ ニ コチャ ノボリ ツ —

ノ — エフエ ヤマ —

チ — コ エテ ア イ ニ ヌカ —

メ — ヲ — ヲ — ヲ —

メ — ヲ — ヲ — ヲ —

メ — ヲ — ヲ — ヲ —

メ — ヲ — ヲ — ヲ —

五十七

—(惚て通ふ)—

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{4}{4}$ { 7, 3, 7, 7 | 3, 7, 7i 64 | 67 1, 1 7, }
 腕押引符 { 吳 四 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 }
 ホレ ————— テ カ ヨ ———— ヲ

01 76 7, 06 | 7, 73 2, 3, 4, 6 4 33 | 01 70 3i 13
 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳
 ナニ ————— ヲ ヲ カ ———— ロ

i7 6, 6, 0, 6, 3, 4 32 | 72 60 44 67 | 64 30 30 10
 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳
 コヨ ———— イ ア ————— ナ ———— ト

77 16 70 30 | 7, 0.6 7, 2, 3., 3 30 44 | 30 1, 0, 11
 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳
 ヤ ————— ミ ————— ヲ ————— ヲ

10 33 13 11 | 63 67 10 30 | 10 71 60 40 | 3, 63 60 70
 三 三 三 三 | 三 三 三 三 | 三 三 三 三 | 三 三 三 三
 ナ ————— ナ タ タ ヒ ———— ト

30 1 1 3, 3, 1, 33 | 13 17 61 76 | 4, 3, 6 4,
 四 四 四 四 | 四 四 四 四 | 四 四 四 四 | 四 四 四 四
 サキヤ サホド ————— モ オ ヲ ヤ セ マ イ ニ コ ナヤ

06 7, 01 67 | 3, 23 4, 0, 3, 0, ii 3i | 70 50 6., 4
 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳
 ノホリツ ————— メ ————— ヲ ヲ ヤ マ

3, 2, 3, 0, 30 30 10 70 | 6.4 46 717 37 | 7, 73 23 44
 四 三 四 | 四 七 六 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳
 ナ ———— コ エ テ ア イ ニ ヲ ク

333i 71 7777 64 | 3, 3, 0, 60 40 | 3, 13 04 3i
 七 七 七 六 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳
 七 七 七 六 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳

7, 6 71 30 17 | 67 10 17 64 | 3, 1 70 30 | 7, 31 70 30
 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳 | 吳 吳 吳 吳
 三 三 三 三 | 三 三 三 三 | 三 三 三 三 | 三 三 三 三

7 7 1
 吳 吳 吳

堤行若蕪郎
(はてそとあるり)

DO-TEO-TÖRUWA.

Moderato.

f pド テーチ トチ ル ヲ
 モシヤ アイシアル マイカフ
 pトヤ
 エチコチーダ シカ シメ アキガ—サデツ
 ボーリト アレハルサ メガ—フルア—イ
 ナ アレカカル—エ—サリ トワキニチカ
 チ fチト チト オテ カエラセ

◎ ぼそと通ふに。惚れて通ふに
 何こいおらう。

今宵逢ふとま。闇の夜道を唯獨り。
 サキヤき程に。思ひいせまいに。
 コチヤ登り詰。エ、山を越え逢に行く

◎ 好いへ行ぬに。何おはらう。
 是非あくを通ふ。おとには唯獨り。

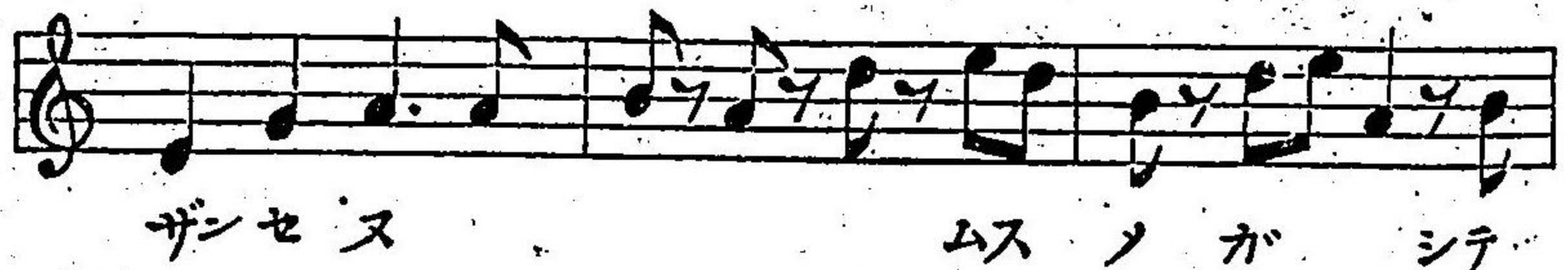
先方何處に有るにもせよ。
 此方せつくと。エ、人に使え
 急ぎ行く

大津繪節。一
(おいつまぶし)
OTSUE-BUSHI.

Moderato.



六十四



大津繪節。二
(おいつまぶし)
OTSUE-BUSHI.



六十五



—(大津繪節)—

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{4}{4}$ { 1, 76 46 7, 6, | 7 — 7, 6 | 7, 2, 3, 2 |

鍵押引符 { 六 尺五 四尺 尺 五 尺 尺 五 尺 七 七 七

カ — イ — カ

3, 4 3 — 1, 71 6., 5 | 6, 7, 6, 66 | 6, 5, 66 04 |

七 尺 七 六 尺六 五 五 尺 五 五 五 五 五 尺 四

— イ オヤ — ガド — ノ ソノカ子 コ ナ

3, 3, 5 6, 07 6, 6, 46 7, 67 3, 7, 0, 7, 7, 22

四 四 五 五 尺 五 尺 四 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺

ラ エ カ シテ ナ ク — レ オヤガ メ — ヲ

32 72 3, 3, 0, 3, 3, 43 6, 7, 1, 0, 7, 1, 6, 76

七七 尺七 四 七 七 七 尺七 尺 尺 六 尺 六 五 尺五

ビクリゲウテンシ イエ イエカ子

4, 64 3, 2, 3, 5, 6., 6 | 70 60 20 32 70 23 6, 07 |

四 尺四 四 三 四 五 五 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺

テ ソ オサシセ ヌ ムス メ ガ シテ

6, 4, 3, 2 | 3, 4, 6, 7.6 | 4, 3, 66 44 3, 2, 70 22 |

尺 四 四 三 四 四 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺

— クレ タ — ヨ — ナ — イ ノ ニ ギ リ マ マ

72 76 2, 2, 3, 4, 6664 | 3, 2, 0, 3, | 0, 3, 3, 3, 6

尺七 尺五 三 三 四 四 五五五四 四 三 四 三 三 三 尺

ド レ ド レ オ サ キ エ サン シマ シヨ

50 60 20 70 | 7, 2, 33 33 | 4, 3, 66 04 | 3, 2, 7, 0, |

五 五 三 尺 尺 七 七 七 四 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺

ヤレ ヤレ シア ト イ オ ヤガ メ ト

0, 2, 76 56 | 70 32 70 23 | 6., 5 6, 7, | 6, 66 6, 3, |

七 尺五 五 尺 七 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺

メ キ ハ ナ シ ナン ノ

66 26 70 60 | 24 32 70 23 | 6, 26 2, 3, 4, 44 33 43 |

五五 三 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺

クモナク ヒトエグリ ナカ子ト

24 32 72 76 | 50 50 60 30 | 66 76 20 72 | 6, 04 3, 2, |

尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺 尺

イ ノ ナ ノ ナン ア イ ヲ カ レ ノ フ タ ツ タ

3, 1 76 46 | 7, 6, 7, |

四 六 尺五 尺五 尺 尺 尺 尺

雖 淺
(あさくとも)

ASAQU-TOMO.

Moderato.

アサク トモ
キョーキナガレノ
カキツ パータ トンデー
ユキキノ スレツバソ ノゾー
イテ ミタカ アミガサチ カネワミ
トワナ イガ イナ

大津繪節

◎合ナホイク親父ど娘。其金こつちへ貸してえれ。

親父めは。驚愕仰天し。イエク金では。おさんせぬ。

娘め。こゝろえられた。用意の握り飯。

ドレク。お先へ参りましやう。

ヤレく。こぶとい親父めと。抜き離し。

何お苦えあゝ一えぶり

金と命おんあいのれお二は玉。

一(淺くとも)一

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{4}{4}$ { i2 i6 54 1, | i, 5, i, 0, | i-6, i | 54 04 5, 06 |
鍵押引符 { 六_レ五_レ四_レ三_レ | 六_レ五_レ六_レ | 六_レ五_レ六_レ | 五_レ四_レ三_レ | 五_レ |

アサク ト モ

| 6, 6i 54 05 | 1, 26 i, 5, | i, 0, ii i, ii i, i, 2, |
五_レ五_レ六_レ五_レ四_レ | 五_レ三_レ五_レ六_レ五_レ六_レ | 六_レ六_レ六_レ六_レ六_レ六_レ | 七_レ |

キヨキナガレノ

| 04 ii 76 54 | 2, 4, 55 5.6 | 5, 5, 5, 04 | 5, 5, 5, 5, |
八_レ六_レ五_レ四_レ三_レ | 八_レ八_レ五_レ九_レ八_レ | 八_レ八_レ八_レ八_レ | 八_レ八_レ八_レ五_レ八_レ |

カキツ パーダ トン デ

| 5, 5 i, 5, 5-2, 5 | i, 2, 3, i, 6, 2i 2, i, 23 22 20 22 |
八_レ八_レ六_レ七_レ七_レ七_レ五_レ | 六_レ七_レ六_レ五_レ | 七_レ六_レ七_レ六_レ | 七_レ七_レ七_レ七_レ |

ユキ キーノ ヌレツ バメ ノソ

| 20 22 2, 2, 2, i, 6 2, 7.2 6, 5, 4, 04 5, 5, 6 |
七_レ七_レ七_レ七_レ七_レ七_レ六_レ | 五_レ七_レ六_レ七_レ五_レ五_レ四_レ | 四_レ五_レ五_レ五_レ |

イーテ ミタカ アミーガサチ カチヲミ

| i3 4, i0 60 | 5, 52 24 563 | 55 5, 05 1, 66 26 2i 553 |
六_レ五_レ四_レ六_レ五_レ | 五_レ五_レ三_レ四_レ五_レ五_レ | 二_レ五_レ五_レ五_レ三_レ | 五_レ五_レ三_レ五_レ三_レ六_レ五_レ五_レ |

ト ヲナ イカ イ ナ

| 55 1, 42 24 | 05 05 1, 16 | i, 5, i, 0, |
五_レ五_レ三_レ四_レ三_レ四_レ | 五_レ五_レ三_レ三_レ五_レ | 六_レ五_レ六_レ |

淺くとも

◎ 淺くとも 清た流れの ぬきはばた

飛んで往來の 濡きはめ

のぞいて来たの 網笠

顔は見たふはな いのいあ

◎ 朝露や 晝は草葉の 蔭にふし

夜は野津に 身枝あめす

可愛おれたの 思ひ枝あめす

きともあひしき やるせあ

慰世節。一
(いよぶし)

IYO-BUSHI.

Moderato.

Musical staff 1 with lyrics: f サカ

Musical staff 2 with lyrics: イー スミ ヨー シー

Musical staff 3 with lyrics: ヲハ シー マ タ

Musical staff 4 with lyrics: p オ クー

Musical staff 5 with lyrics: テン ツ シー コ ダー

Musical staff 6 with lyrics: リー キー p ネ

Musical staff 7 with lyrics: ト ヤ シー ロ ヤー シー

七十一

慰世節。二
(いよぶし)

IYO-BUSHI.

Musical staff 1 with lyrics: ア ナ カー ラ タイ ジンガ サン

Musical staff 2 with lyrics: フシチガ ミー ダンジョ セキ ニ ヲー

Musical staff 3 with lyrics: シー ツー ムアカ マエダレ ガテテ マネ

Musical staff 4 with lyrics: ク コロ コー ロー セン ベ

Musical staff 5 with lyrics: タケムニ ムギワラ ザイキニ ツナギガノ カツ

Musical staff 6 with lyrics: シンセ

Empty musical staff

七十二

—(慰世節)—

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{4}{4}$ { $\dot{1}$ | 7, 6, 76 77 | 7, 6, 7, 77 | 7, 6, 7, 0, |

鍵押引符 { ∇ | $\text{三} \text{五} \text{呉} \text{呉}$ | $\text{三} \text{五} \text{呉} \text{呉}$ | $\text{三} \text{五} \text{呉}$ |

サ カ — イ —

$\underline{6}, \underline{43} \underline{6}, \underline{6} | \underline{7}, \underline{67} \underline{7}, \underline{0} | \underline{\dot{1}}, \underline{\dot{1}}, \underline{7}, \underline{6}, \underline{4}, \underline{3}, \underline{6}, \underline{46} |$

$\text{五} \text{四} \text{五} \text{五} \text{呉} \text{呉} \text{三} | \text{六} \text{六} \text{呉} \text{五} \text{四} \text{四} \text{五} \text{四} \text{五} |$

スミ — ヨ — シ — ソリ — ハ — シ — ヲ —

$\underline{3}, \underline{1}, \underline{7}, \underline{43} | \underline{2}, \underline{7}, \underline{6}, \underline{66} | \underline{3}, \underline{3}, \underline{6} - | \underline{0}, \underline{6} - \underline{0},$

$\text{四} \text{三} \text{三} \text{呉} \text{七} \text{七} \text{呉} \text{五} \text{五} | \text{四} \text{五} \text{五} | \text{五}$

タ — ル — オ — ク — ノ —

$\underline{6}, \underline{43} \underline{6}, \underline{06} | \underline{7}, \underline{6}, \underline{7}, \underline{\dot{1}}, \underline{\dot{3}}, \underline{\dot{1}}, \underline{7}, \underline{37} | \underline{\dot{1}\dot{1}} \underline{76} \underline{7}, \underline{6},$

$\text{五} \text{四} \text{五} \text{五} \text{呉} \text{五} \text{呉} \text{六} \text{七} \text{六} \text{呉} \text{四} \text{六} \text{六} \text{呉} \text{五} \text{呉} \text{五}$

テン — シ — ソ — ヲ — ダ — イ — リ — キ

$\underline{\dot{4}}, \underline{\dot{3}}, \underline{\dot{4}3} \underline{\dot{2}3} | \underline{\dot{4}}, \underline{\dot{3}}, \underline{\dot{4}} - | \underline{\dot{3}}, \underline{\dot{4}} - \underline{\dot{1}7} | \underline{6}, \underline{4}, \underline{4} -$

$\text{尺} \text{七} \text{尺} \text{七} \text{尺} \text{七} \text{尺} \text{七} \text{尺} | \text{四} \text{尺} \text{六} \text{尺} \text{五} \text{四} \text{四}$

ホ — モ — ト — ヤ — シ — ロ

$\underline{\dot{4}}, \underline{\dot{3}}, \underline{\dot{2}}, \underline{0}, | \underline{\dot{3}}, \underline{\dot{2}} \underline{\dot{3}}, \underline{\dot{4}}, | \underline{6} - \underline{6}, \underline{\dot{4}}, \underline{\dot{3}}, \underline{\dot{1}} \underline{\dot{3}}, \underline{\dot{4}},$

$\text{尺} \text{七} \text{尺} | \text{七} \text{七} \text{七} \text{尺} \text{尺} \text{尺} | \text{尺} \text{尺} \text{七} \text{六} \text{七} \text{尺}$

ヤ — シン — メ — ア — ナ — カ — ラ

$\underline{\dot{3}0} \underline{\dot{1}3} \underline{43} \underline{17} | \underline{\dot{3}\dot{1}} \underline{76} \underline{4-} | \underline{6}, \underline{43} \underline{66} \underline{76} | \underline{7}, \underline{6}, \underline{7}, \underline{\dot{1}}$

$\text{七} \text{六} \text{四} \text{四} \text{三} \text{三} | \text{四} \text{六} \text{呉} \text{五} \text{四} | \text{五} \text{四} \text{五} \text{五} \text{呉} \text{五} \text{呉} \text{五} \text{呉} \text{六} \text{五} \text{呉} \text{六}$

タイ シンダ サシチ フシ チガ ミー タンジョ セ キ ニ ヲ イ

$\underline{\dot{3}}, \underline{\dot{1}}, \underline{\dot{3}7} \underline{76} | \underline{4}, \underline{3}, \underline{\dot{3}2} \underline{02} | \underline{\dot{3}\dot{3}} \underline{\dot{2}\dot{3}} \underline{\dot{3}\dot{4}} \underline{04} | \underline{\dot{3}}, \underline{\dot{4}} \underline{\dot{1}}, \underline{\dot{1}3}$

$\text{七} \text{六} \text{七} \text{尺} \text{尺} \text{五} \text{四} | \text{四} \text{四} \text{七} \text{七} | \text{七} \text{七} \text{七} \text{七} \text{四} \text{尺} \text{尺} | \text{七} \text{尺} \text{尺} \text{六} \text{六} \text{七}$

シ チ ツ — ム ア カ マ エ ダ レ ガ デ テ マ チ ク コ ロ

$\underline{\dot{4}}, \underline{73} \underline{4}, \underline{73} | \underline{4}, \underline{43} \underline{7}, \underline{54} | \underline{33} \underline{43} \underline{1}, \underline{7}, | \underline{33} \underline{11} \underline{33} \underline{17}$

$\text{尺} \text{尺} \text{五} \text{四} \text{三} \text{四} \text{四} \text{四} \text{五} \text{尺} \text{五} \text{四} \text{四} \text{五} \text{四} \text{四} \text{三} \text{三} | \text{四} \text{七} \text{三} \text{六} \text{四} \text{七} \text{六} \text{尺}$

— ヲ — ロ — セン — ベ — タケ ム マ ニ ムギヲラザイクニ

$\underline{6\dot{1}} \underline{76} \underline{40} \underline{17} | \underline{0} \underline{\dot{1}}, \underline{6} \underline{7}, \underline{\dot{1}7} | \underline{7}, \underline{6}, \underline{7}, \underline{07} | \underline{7}, \underline{6}, \underline{7}, \underline{0},$

$\text{五} \text{六} \text{尺} \text{五} \text{四} \text{三} \text{三} | \text{六} \text{五} \text{尺} \text{六} \text{尺} \text{三} \text{五} \text{尺} \text{尺} \text{三} \text{五} \text{尺} \text{尺}$

ツナギカイ カワ シヤンセ

◎ 塚住吉。ろり橋渡る。合

慰世節

奥の天神。五大力。我々と社や。
 神明穴。大神宮。さん我伏拜み。
 たんじよせきには石と積む。
 赤前垂。か出玉ぬく。
 おろくせんべい。竹馬に。
 麦葉細工に繫た貝。買はしやんせ。合

沖之大船。
 (おきのたいせん)

OKINOTAISEN.

Moderate.

オキノタイセンナ イソバタニ
 サンジウサンタン ノホ マキアゲテ
 オモカトリ カヂ オキアラシ ムコウノ
 シマカラ我ンコガデテ キテマネ クヤラ
 シレヨリセンド 江カホチオロシ ｲカリザン
 ブトミナ トイレヨカエ ヨカヨカff

— (沖の大船) —

(手風琴曲譜)

数字音符	$\frac{4}{4}$	53. 21 24 53	53 5, 54 5,	06 6, 64 5,
鍵押引符		五四 三三 三三 五五	二五 五 五四 二	五 五 五四 五
		ナキノダイセンナ		イソバターニ

1, 6, ii 2,	03 2i 63 45	66 56 32 1,	0, 1, 01 21
六 五 六六 七	七 七六 五五 四五	五五 五五 四三 三	三 三 三
サン	シウサンダン	ノホ マキ アゲ	テ チモカゲ トキ

24 52 02 5,	1, 6, 64 5,	2 ii 2, 01 6,	64 5, 1, 666
三四 五三 三三	六 五 五四 五	三六六 七 六 五	五四 五 六 五五五
カシ	チキ アラシ	ム コ	ノ シ マーカラ チヤンコガアテ

54 566 53 2,	2, 5, 1, 21	22 45 67 5,	0, 6, 1, 666
五四 五五五 五四 三	三 二 三 三	三四 四五 五三 二	五 六 五五五
キテ	マ子 クヤラ	ミルヨリセンド	シユガホチオロシ イカリチザン

54 566 53 21	24 53 53 5,	54 54 5 5.4	36 16 12 16
五四 五五五 五四 三	三四 五五 二五 五	五四 五四 二五 四	五五 六五 六七 六五
アト	ミナ トイレ	ヨカエ	ヨガヨカ

5, 06 5, 2,	5— 0—
五 五 五 三	五

◎ 沖の大船

沖の大船

三十三段の帆を巻きあがす

向ふ島へ

向ふ島へ

ちやん子が出て来た

招へやら

見るより船頭衆の帆をとり

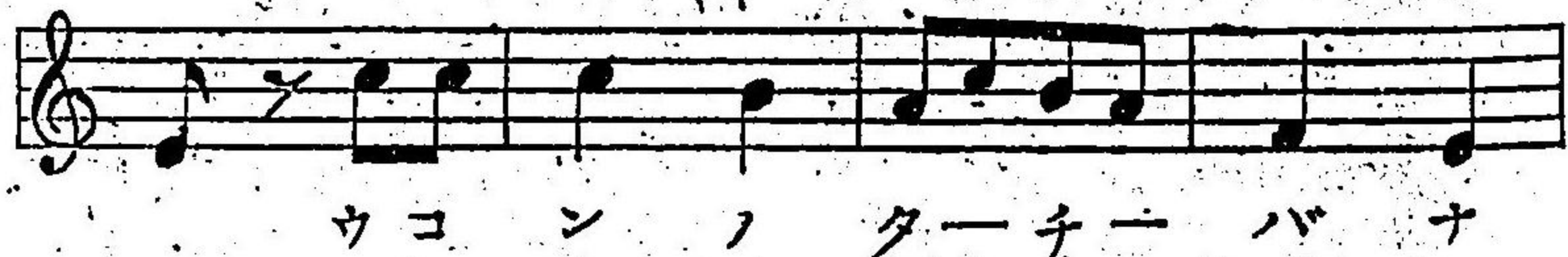
碇をいれ

よめえーよめく

御所之御庭。 (ごまよのおにに)

GOSHO NO ONIWA.

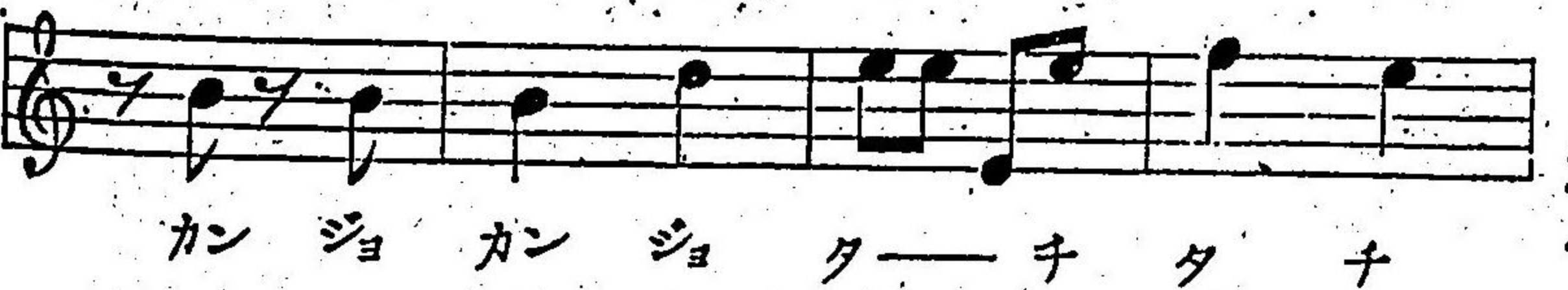
Moderato.



八十

御所之御庭。 (ごまよのおにに)

GOSHO NO ONIWA



八十一

—(御所の御庭)—

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{2}{4}$ { 3, 66 | 77 17 | 66 34 | 30 40 | 70 66 |

鍵盤引符 { 四 五五 | 六六 六六 | 五五 四四 | 四 四 | 三 五五 |

60 60 | 76 46 | 7, 77 | 7, 6, | 7, 77 | 7, 6, |

五 五 | 六五 四五 | 六 六六 | 五 五 | 六 六六 | 五 五 |

ゴ シヨ ノ

7, 0, | 6, 43 | 6, 7, | 7, 1, | 7, 6, | 4, 6, |

六 | 五 四四 | 五 六 | 五 六 | 六 五 | 四 五 | 四 五 |

オ ニ ヲ

4, 3, | 30 11 | 1, 7, | 61 76 | 4, 3, | 4 6, 6 |

四 四 | 四 六六 | 六 六 | 五 六 五 | 四 四 | 四 五 五 |

ウコ ノ ノ タチ バ ナ サ コ

6, 6, | 44 06 | 4, 3, | 07 07 | 7, 2, | 33 33 | 4, 3, |

五 五 | 四四 五 | 四 四 | 六 六 | 六 三 | 七七 四七 | 六 七 |

ン ノ サ サ サ サク サク ラ ラ ラ

70 66 | 77 17 | 66 34 | 30 40 | 70 66 | 60 60 |

五 五 | 六六 六六 | 五五 四四 | 四 四 | 五 五 | 五 五 |

76 46 | 7, 77 | 7, 6, | 7, 77 | 7, 6, | 7, 0, | 6, 43 |

五 五 | 六 六六 | 五 五 | 五 五 | 五 五 | 六 | 五 四四 |

ウ ダイ シ ヲン サ ダ

6, 7, | 7, 1, | 7, 6, | 4, 02 | 3, 4, | 61 76 | 4, 67 |

五 六 | 五 六 | 六 五 | 四 三 | 四 四 | 五 六 五 | 四 五 六 |

イ シ ヲン サ サ サ ヒノ ハカ マ チ

3 3, 1 | 7, 33 | 07 07 | 7, 2, | 33 33 | 4, 3, |

三 三 | 五 四四 | 六 六 | 六 七 | 七七 四七 | 六 七 |

ハイ ターカ カン ジヨ カン ジヨ タチ

3, 66 | 77 17 | 66 34 | 3, 0, |

四 五五 | 六六 六六 | 五五 四四 | 四 |

御所の御庭

◎ 御所お庭に。うこんのたちばあ。きあんのきさ、。
 きとをくら、。 右大臣左大臣。サアサ緋の袴。
 穿たる官女くたちく。雪はちらく
 子供はよめこぶ 大人はうじける 犬めが飛あがる
 雪杖あつめえきあき 箒でゆらゆら
 とうじのらせうえんには いはらきとうじと
 云ふ鬼がむといな 渡邊の綱がゆふと枝きあき
 引ついでまいあがる 太刀ぬきはあこし
 ろいあつた

村咲。
 (むらさき)

MURASAKI.

Moderato

Musical score for 'Murasaki' (村咲) in Moderato tempo. The score consists of seven staves of music in treble clef with a key signature of one sharp (F#). The lyrics are written below the notes.

Lyrics:
 マサキノ かりヤスキジ ナイカイ
 ナー クセフ さいロウヨケレドムラ
 ナー サレ ヤス キフ
 ナー サイ テウ ツムク ハー

葉 (か) の 葉 (は) 一

NA no HA.

Moderato.

mf かい ト イウ ユ ト—ワタ

カ ハ ジ—メケン—ホ カ

ガシキモ—ツツ—ソラ

p モト サ—マ—

— マキ ル—ト シマス ココロ

アト ナサ—ヨ

p ウエ ウ—エ—サ—

八十八

葉 (か) の 葉 (は) 二

NA no HA.

p マノ—チワ—アミ—モベツニ

カワヌ—サママイ—ル

テモイ マワセ—バ—

モ—タ—イ—テ

p コト—ハ—サガ

タ—テ—オモ—ウ—コ—ト ナノハニ

ト—マ—レ—テ—ノ—ア—サ

八十九

—(葉の葉)—

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{4}{4}$ { 7 — 3, 7, | 6 — 6, 7, | 1 — 7 — | 1, 7, 6 — |

鍵押引符 { 三 四 三 五 五 六 六 六 六 五 四

カ ロ イ ト イ コ ト ヲ タ

4 — 4 — | 0, 4, 4 — | 3, 2, 3, 3, | 3 — 4 — | 6, 4, 3, 2, 3

四 四

カ ハ シ ノ ケン ホ カ ノ サ シ キ モ

4, 6, 4, 3, 17 | 6, 6, 66 3, 3.1 7, 7, 3 | 7, 7, 7, 3,

四 五 四 三 三 五 五 五 七 七 六 五 五 四 三 三 五 四

ウ ヲ ノ ソーラ

7 — 7 — | 1, 7, 6, 4, | 4 — 4 — | 7.6 4, 3, 2, | 3, 3, 4 —

七 七 六 六 五 四 四 四 七 六 四 三 二 三 三 四

モ ト サ マ マ イ ル ト シ、メ ス

6, 4, 3, 2, 3 | 4, 6, 4, 3, 17 | 6, 6, 66 3, 3.1 7, 7, 3

五 四 三 三 四 五 四 三 三 五 五 五 七 七 六 五 五 四

コ コ ロ ノ ア ド ナ サ 日

7, 7.6 7, 3, | 7 — 7 — | 1, 7, 6, 4, | 4 — 7.6 4,

七 七 六 七 三 七 七 一 七 六 四 四 七 六 四

三 三 五 五 四 六 六 六 五 四 四 五 四

ウ エ ヲ エ サ

4 — 4, 3, | 4, 2 — 3, | 4, 0, 4, 3, | 4, 6, 4, 3,

四 四 三 四 二 三 四 〇 四 三 四 六 四 三

マ ノ ナ ソ フ ミ モ ベ ツ ニ

0, 4, 3, 2, 3 | 4, 3, 1, 17 | 6, 0, 6.6 0, 66 0, 67 6, 4

四 四 三 二 三 四 三 一 一 七 六 〇 六 六 〇 六 六 〇 六 七 六 四

ナ ガ ソ ヌ サ マ イ ル

4, 06 4, 3, | 37 1, 76 43 | 2, 2, 3 4, 4 0, 4 | 0, 1 3, 2 2, 4

四 〇 六 四 三 三 七 一 七 六 四 三 二 二 三 四 四 〇 四 〇 一 三 二 二 四

ナ モ イ マ ソ セ バ モ タ イ ノ テ

22 0, 4 2, 2 0, 4 | 2, 3 4, 6 7, 3, 7, 6 7, 3.1 7, 6 4, 4, 6,

二 二 〇 四 二 二 〇 四 二 三 四 六 七 三 七 六 七 三 一 七 六 四 四 六

コ ト バ サ ケ

4, 3 6, 7 10 7, 6 | 4, 4, 3 — | 4, 3, 4, 3, | 6, 4 3.1 7, 3.1

四 三 六 七 一 〇 七 六 四 四 三 四 三 六 四 三 一 七 三 一

タ ラ カ モーウー ヨー ト ナ ノ ハ ニ トー マー レ テ

7, 7 — 1, | 7.6 4 3 — | 2 — 3 —

七 七 一 七 六 四 三 二 三

ノ ア サ

菜の葉

◎可愛と云ふまとは。誰か初めけん。
 外の座敷も。うはのうら合
 もときほまいると。しめま心の。あごなきよ合
 上々様の痴話ふみも。別に違らぬをま参る合
 思ひ廻せば。勿体無ふて合
 言葉きけたら思ふ事。
 菜の葉にとまれ蝶のあき。

都々逸
 (とついつ)

DODOITSU.

Moderato.

ff

—(都々逸)—

(手風琴曲譜)

数字音符	$\frac{4}{4}$	4.3	6, 7 $\dot{3}$	7, 7.6	3, 7, 0, 6,	7, 4, 3 $\dot{3}$ 0 $\dot{3}$
鍵押引符		四四	五 呉七 呉	呉五 四 三	五 早 呉	七七 七
		4, 3, 6, 7 $\dot{3}$	7, 7.6	3, 7, 0	7, 7, 7 $\dot{3}$	4, 6, 7 $\dot{3}$ 7,
		尺 七 五 呉七 呉	呉五 四 三	呉 呉 呉	呉四 四 五	呉七 呉
		7.6 3, 3, 1, 0,	3, 1, 3, 4,	3, 1, 7, 6,	7 $\dot{3}$ 7, 0, 7.6	
		呉五 四 四 三	三 六 七 尺	七 六 呉 五	呉七 呉 呉五	
		3, 7, 0, 4.3	6, 7 $\dot{3}$	7, 7.6	3, 7, 0, 6,	7, 4, 3 $\dot{3}$ 0 $\dot{3}$
		四 三 四四	五 呉七 呉	呉五 四 三	五 早 呉	七七 七
		4, 3, 6, 7 $\dot{3}$	7, 7.6	3, 7, 0	7, 7, 7 $\dot{3}$	4, 6, 7 $\dot{3}$ 7,
		尺 七 五 呉七 呉	呉五 四 三	呉 呉 呉	呉四 四 五	呉七 呉
		7.6 3, 3, 1, 0,	3, 1, 3, 4,	3, 1, 7, 6,	7 $\dot{3}$ 7, 0, 7.6	
		呉五 四 四 三	三 六 七 尺	七 六 呉 五	呉七 呉 呉五	
		3, 7, 1,				
		四 三 六				

都々逸

◎梅と柳でむすんだあかど
風がじやまして速さがる

◎闇の夜に出でさくらとけづり
赤いころと墨で書く

◎黄鳥に負ぬ音色がたまさかあれば
森の中にもツワイリン

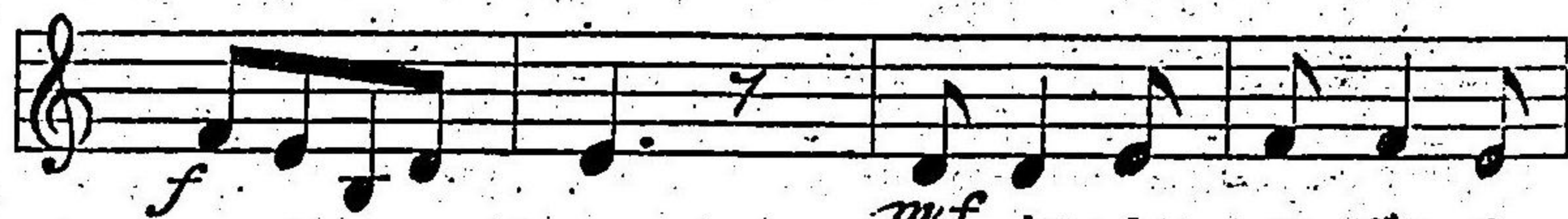
◎月に見とれてつる夜とふかし
そつと身ふしむ秋の風

◎夕べ花月のあの宴會は
たしかいづものひきあはせ

◎花よたわむれ月にはうかれ
月よさとさす吉野川

越後獅子 (五七五) ECHIGO-JISHI.

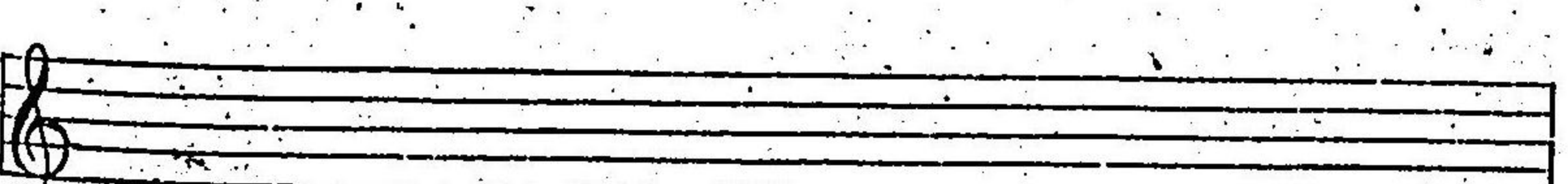
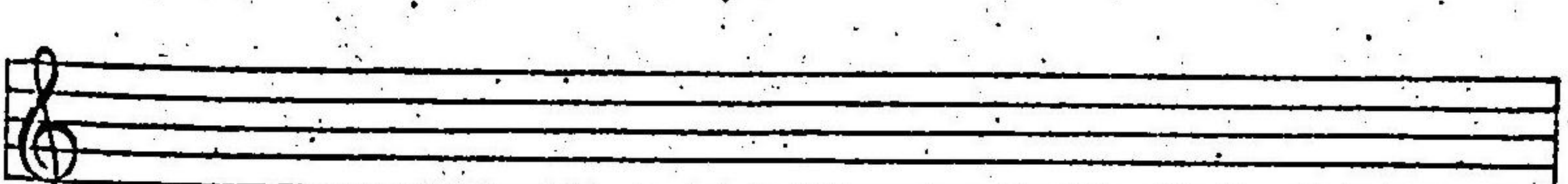
Allegro.



九十六

f
f
mf オカスガキ
 ハナトミ テーニワニ
 サイターリ サカーセター
 リソコナオケサーニイナ
 コートイワレ ネマリ

越後獅子 (五七五) ECHIGO-JISHI.



ネマラス マチアカス コ
 ザレハナシマ ショ コンコマ ツノ コカ
 ゲテ マ ツノハノ ヨニ コンコマ ヤカニ
 ヒイ テーウ ト ヤーシ
 シノ キョク

九十七

—(越後獅子)—

(手風琴曲譜)

数字音符 $\frac{2}{4}$ { 66 76 | 76 71 | 31 76 | 4, 0 | 46 76 |

鍵押引符 { 豆豆 呉豆 | 呉豆 呉六 | 七六 呉豆 | 豆 | 豆豆 呉豆 |

4, 3 | 46 43 | 22 23 | 43 72 | 3, 0 | 2 2, 3 |

豆 豆 | 豆豆 豆豆 | 豆豆 豆豆 | 豆豆 豆豆 | 豆 | 豆豆 豆 |

チノガ

4 4, 3 | 66 76 | 7, 13 | 4 4, 3 | 11 13 | 4 4, 3 |

豆 豆 | 豆豆 呉豆 | 呉豆 呉六 | 七六 八 | 八 七 | 六六 六七 | 八 八 | 七 |

スガタ ナハナ トミテ ニ ニ ヲ ニ サイ

131 76 | 71 36 | 17 64 | 3, 4 | 67 1, 3 | 17 |

六七六 呉豆 | 呉六 七豆 | 六呉 豆豆 | 豆 豆 | 豆呉 六 | 七 六呉 |

タ リ サ カセタリ ソコナチケサ

6, 64 | 6, 7 | 17 64 | 3, 3 | 71 17 | 13 17 |

豆 豆豆 | 豆 呉 | 六呉 豆豆 | 豆 豆 | 呉六 六六 | 六七 六六 |

ニ イナ コート イワレ チマリチマラズ

67 16 | 464 32 | 34 6666 | 77 111 | 717 676 | 43 22 |

豆呉 六豆 | 豆豆豆 豆豆 | 豆豆 豆豆豆豆 | 豆豆 豆豆豆 | 豆豆豆 豆豆豆 | 豆豆 豆豆 |

マチアカスゴザレハナシマシヨコンコマツノコカゲデマ

03 46 | 43 777 | 72 3, | 01 3, | 17 67 | 16 4, |

豆 豆 | 豆豆 豆豆豆 | 豆豆 豆 | 豆 豆 | 豆六 豆六 | 豆六 豆六 |

ツノハノヨニコンコマヤカニヒイテウト

32 36 | 4, 3 | 444 32 | 23 076 | 4, 4, 3, 0, |

豆豆 豆豆 | 豆 豆 | 豆豆豆 豆豆 | 豆豆 豆豆 | 豆豆豆 豆 | 豆 豆 |

ヤシシノキヨク

福 寿 艸
(ふくじゆりう)
FUKU-JU-SO.

Andante.

f p ハツハル ノ ヒナ タエ—ナ
 ナ—ス—フ—ク—ジュ—ソ—
 ノ—デ—タ—キ— ミ—ヨ—ノ— ノ—ド—カ—サ—
 ヨ
 ハナ ノ—エ
 ガ—チ ニ— ウツ—リー—ギナ— ツイ
 ツボ— ミサ— エ— ヒラキ— ツ—メ—

越後獅々

◎ 己^合の姿^姿と花^花に見^見て。庭^庭に咲^咲たり咲^咲せたり。
 其處^其なわけ^にに異^異なこ^ととい^いわれ。

ぬまりぬまらば。まぢあぢま。

おざればなしまじよう。おん小松^小の小蔭^小で。

松^松の葉^葉の様^様に。おんおまや^おに。

彈^弾て歌^歌ふや獅^獅々の曲^曲。

宇奇世節。

(うきよぶし)

UKIYO-BUSHI.

Allegro.



ワ ターシヤ



ド ヲ デ モ コー デ モ ア ヒ ト バ カ リ ワ



ア キ ラ ノ ラ レ ヌ — チ ニ ヨ ッ テ



サ ノ キ ノ コ ビ ラ サ ニ ガン デ モ カ ク



マ シ カ

福壽草

◎ 初春の日向へなほを福壽草

めでたき御世の長閑きよ

花の笑面に移り氣な。

ツイ蕾さへ開た初め。

◎ 君の世は千代田の宮の寶田の

松のみどりの常盤にて

雪のなかに色るへぬ

ソノみどりをさるおこし。

—(うきよぶし)—

(手風琴曲譜)

数字音符	$\frac{2}{4}$	$\dot{1}7$	$\dot{1}\dot{3}\dot{3}$	$\dot{3}6$	$7, \dot{1}7$	$\dot{1}\dot{3}\dot{3}$	$\dot{3}6$	$7, \dot{1}7$
鍵押引符		六六	六七七	七五	六六	六七七	七五	六六

$\dot{1}\dot{3}\dot{3}$	$\dot{3}6$	$7, \dot{1}7$	06	$7, 77$	$\dot{1}7$	66	76	$4, 33$	02	22
六七七	七五	六六	五	六六	六六	五五	六五	四	四	七七

ソ ターシャ—ドリ デモ コー デモ アノ ヒト

$\dot{3}\dot{3}$	$\dot{2}\dot{3}$	044	46	44	$\dot{3}, \dot{1}$	$\dot{3}\dot{3}$	$\dot{1}\dot{1}$	$7, 66$	64	666	67
七七	七七	六六	六六	六六	七	六	六七	六六	六	五五五	五五

バカリソ アキ ラメラレヌ—ダヤニヨツテサノ キノコンヒラサンニ

$\dot{1}$	$\dot{1}7$	$0\dot{1}$	$0\dot{3}$	04	06	$7, \dot{1}7$	$\dot{1}\dot{3}\dot{3}$	$\dot{3}6$	$7, 0,$
六	六六	六	七	六	五	六六	六七七	七五	六

ガンデモ カ ケ マ シヨガ

宇奇世節

私しやどうでもかうでも

彼人ばかりは

あきらめられぬ

シヤニヨフテ

讃岐の琴平さんふ

願でも

懸けまじよか

告廣部器樂店書木三

會覽博業勸國內三第有
賞



功
牌
VIOLENS

代價表				代價表			
第壹號	第貳號	第參號	第肆號	第伍號	第陸號	第柒號	第捌號
金五圓	金五圓	金五圓	金五圓	金八圓	金七圓	金六圓	金五圓
附弓	附弓	附弓	附弓	附弓	附弓	附弓	附弓
金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓
金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓

大阪府尋常師範學校及中學校
音樂專門教師山田源一郎先生著

指南

洋裝大本全一冊 實價四拾五錢 郵稅拾錢
此書は、西洋に於ても、樂器中の帝王とも稱する樂器にて、其構造の簡便にして、
初學者に於ても、使用法の往々誤れるを、是れを未だ、ワイオリンの流行日に
便に、利便なる使用法を、説明する、此の曲譜等、多し、且、其の曲調、
イ、ワ、各、部、の、説、明、より、使用法、を、示、した、れ、は、學、校、教、師、の、功、能、を、
國、の、有、名、なる、國、歌、の、曲、譜、等、を、示、した、れ、は、學、校、教、師、の、功、能、を、
の、實、績、なり

告廣部器樂店書木三

ACCORDEON,

OR
HAND ORGANS.

アッコウチヤン
來船手風琴

大小各種
構造堅固音調優美ノ品
代價表(但シ實價)

- 貳圓三拾錢
 - 貳圓五拾錢
 - 貳圓八拾錢
 - 參圓五拾錢
 - 參圓五拾錢
 - 四圓五拾錢
 - 四圓五拾錢
 - 五圓五拾錢
 - 七圓五拾錢
- 小店ニテ販賣仕候樂器ハ海外ヨリ
荷着ノ際一々音樂教師諸大家ニ音
調ノ長否ノ檢定ヲ乞フテ輸入仕候
品ニ付其音調ノ正確構造堅固ナル
品ヲ發賣仕候間四方ノ諸君御信用
ノ上御購求可被下候

諸君御待兼の第二集出來

陸軍軍樂長永井岩井君撰曲
一等軍樂手小島賢八郎君調曲

西洋日本俗曲集

西洋綴大本全一冊定價六拾錢實價五拾錢
第二集ハ初集の歌曲より愈優美
にして愈面白き端歌、長歌、地歌、
琴歌、流行歌、踊の曲、舞の曲、淨
瑠理節等より種々の曲の曲に至
るまで、邦人の開て好も、奏
して樂のも、愉快こぼる、む
かりの曲を集めたり、而して其譜
ハ萬國普通の樂譜と手風琴獨學
譜との二種に示したれば初集御
購求の諸子ハ勿論優美高尚なる
遊びを愛せらる、諸君一本を御
購讀あらんことを

保險附學校用堅固風琴

皇國多數風琴出品第一等賞得

山葉風琴

第二回內國勸業博覽會
有功賞牌拜授

山葉製造風琴ノ精良確實ナルヲ江湖諸大家ノ證明多シ今東京音樂學校ノ證明書一例ヲ左ニ掲ケ

去明治廿二年五月本校へ納附相成候風琴壹臺其後段々試用候場于今迄モ音律ニ狂ヒラ生セズ器械之破損等モ無之至極學校用ニ適當ノ良品ト思考致候風琴製造ノ創業日尙淺キニ畢竟從來之勉強ニ依リ此ニ至リ候段段假之至リニ云々（以下略ス）

明治廿四年十一月五日

東京音樂學校長

理學博士 村岡範爲 馳仰

山葉樂器製造所 嚴

風琴實價表

第一號形	金拾八圓
第二號形	金貳拾五圓
第三號形	金三拾八圓
第四號形	金四拾五圓
第五號形	金五拾五圓
第六號形	金七拾圓
第七號形	金百五拾圓

雛形代價附詳細表御入用ノ諸君御申越次第御送呈可仕候

關西大賣捌所

大阪心齋橋通
北久寶寺町角

三木佐助書店

明治二十五年
一月一日印刷

明治二十五年
一月十日出版

定價金六拾錢

同年六月卅日
訂正再版印刷

同年七月二十
三日訂正再版

版權所有

譯譜及び
寫と不許

著作者

永井岩井

著作者

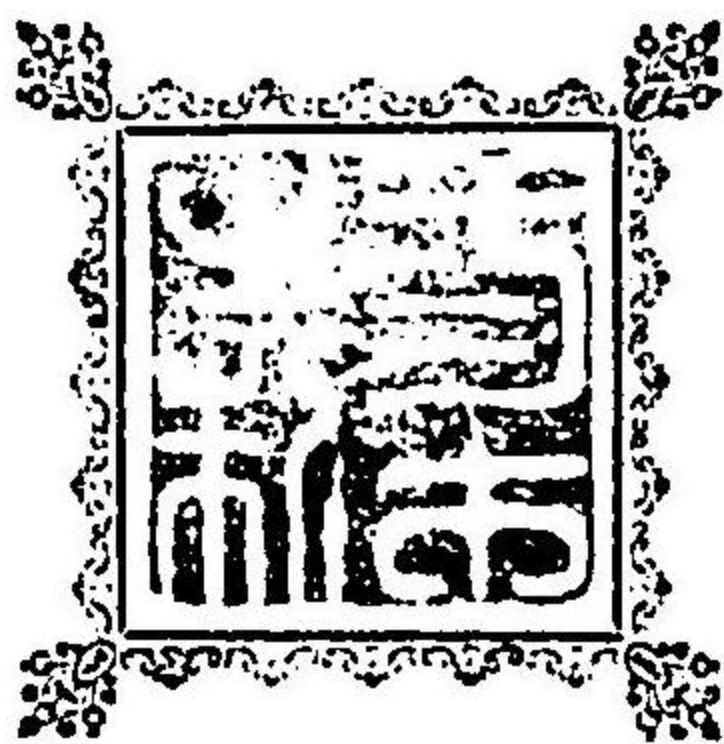
小島賢八郎

發行者

三木佐助

印刷者

辻田榮助



賣捌書林

東京京橋區竹川町
共益商社
東京日本橋通三丁目
小林新兵衛

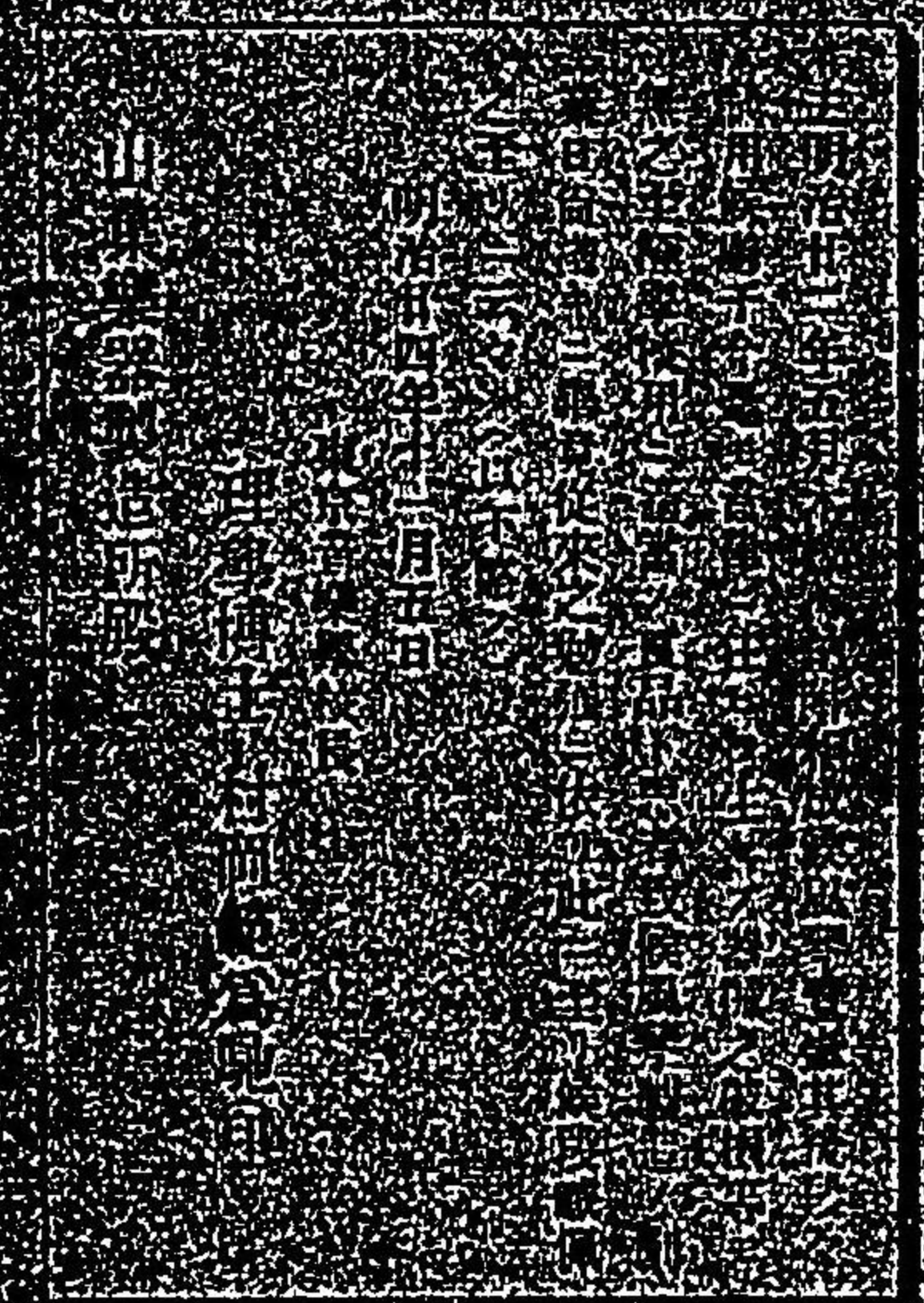
東京神田區神保町
富山房書店
東京銀座三丁目
十字屋書店

大阪市東區北久寶寺町四丁目百六番屋敷
三木佐助
大阪市東區北久寶寺町四丁目六拾六番屋敷
辻田榮助
大阪活版製造所印刷部

琴風固學用...
 得賞等一第...
 多...

山本風琴

有功賞牌拜授



山本風琴...

風琴賞牌表

第一等賞牌...
 第二等賞牌...
 第三等賞牌...
 第四等賞牌...
 第五等賞牌...
 第六等賞牌...
 第七等賞牌...
 第八等賞牌...
 第九等賞牌...
 第十等賞牌...

明治二十五年
一月一日印刷

明治二十五年
一月十日出版

定價金六拾錢

同年六月卅日
訂正再版印刷

同年七月二十
三日訂正再版

版權所有

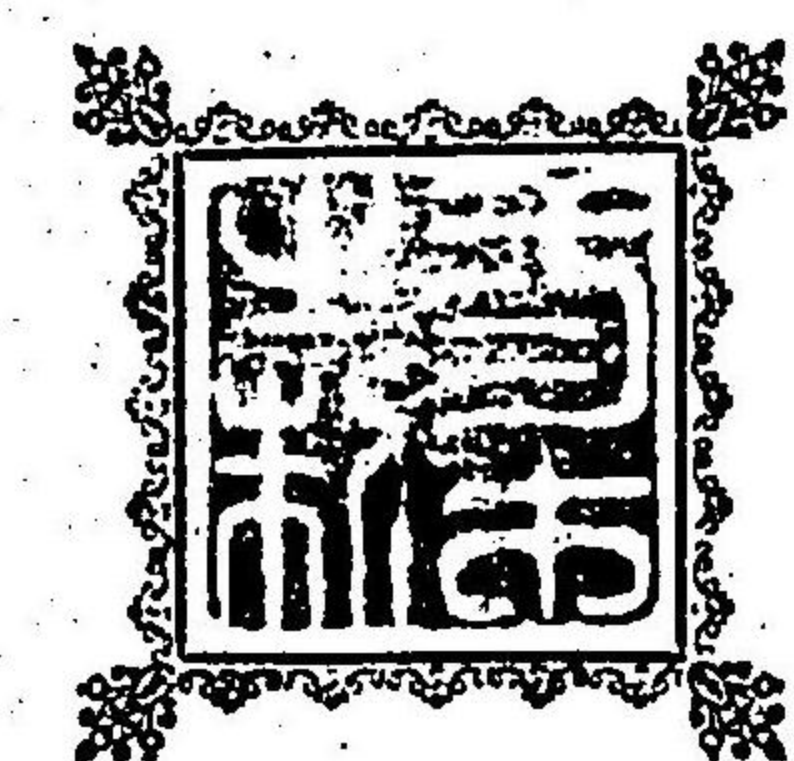
譯譜及び
寫と不許

著作者 永井岩井

著作者 小島賢八郎

發行者 三木佐助

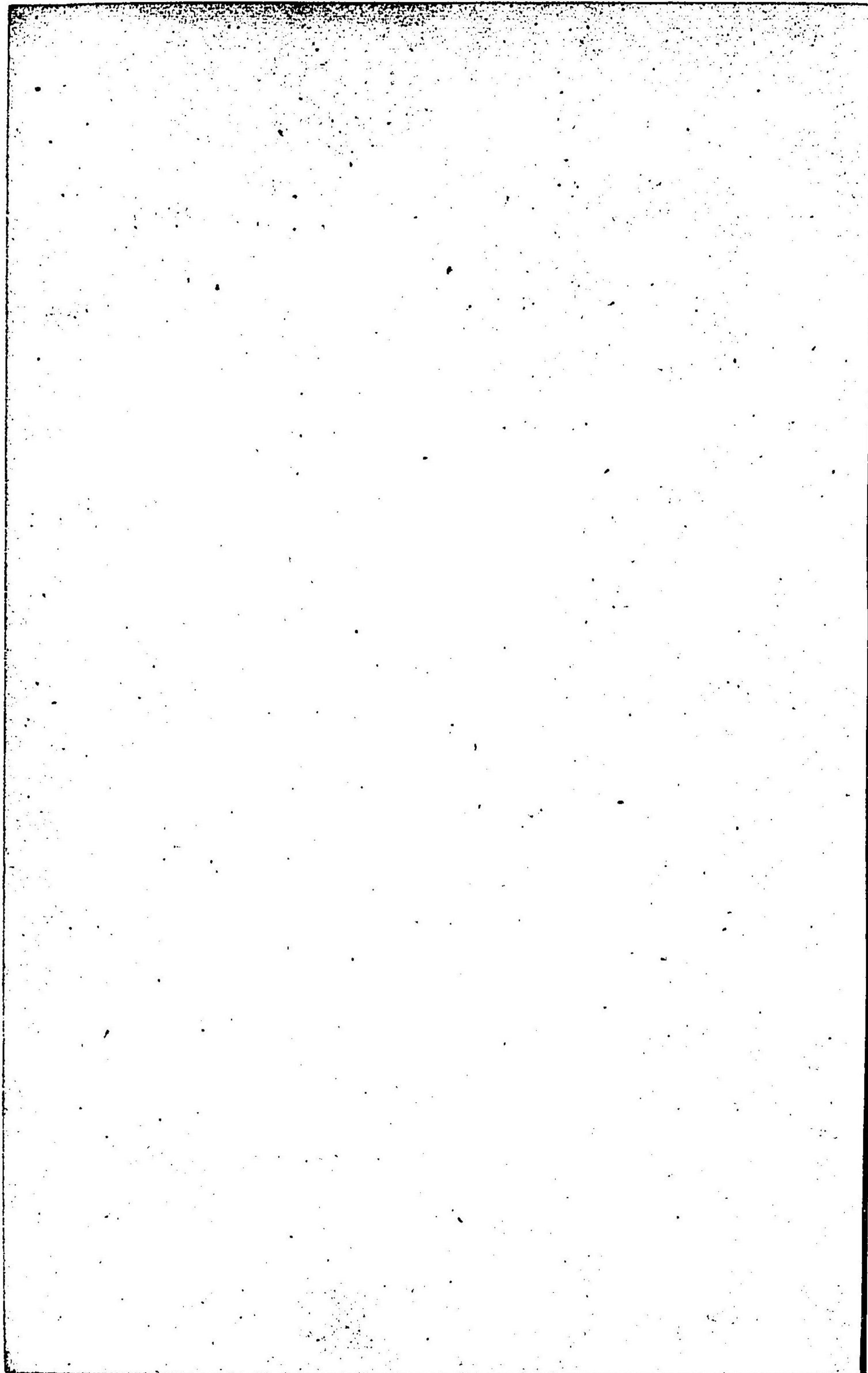
印刷者 辻田榮助

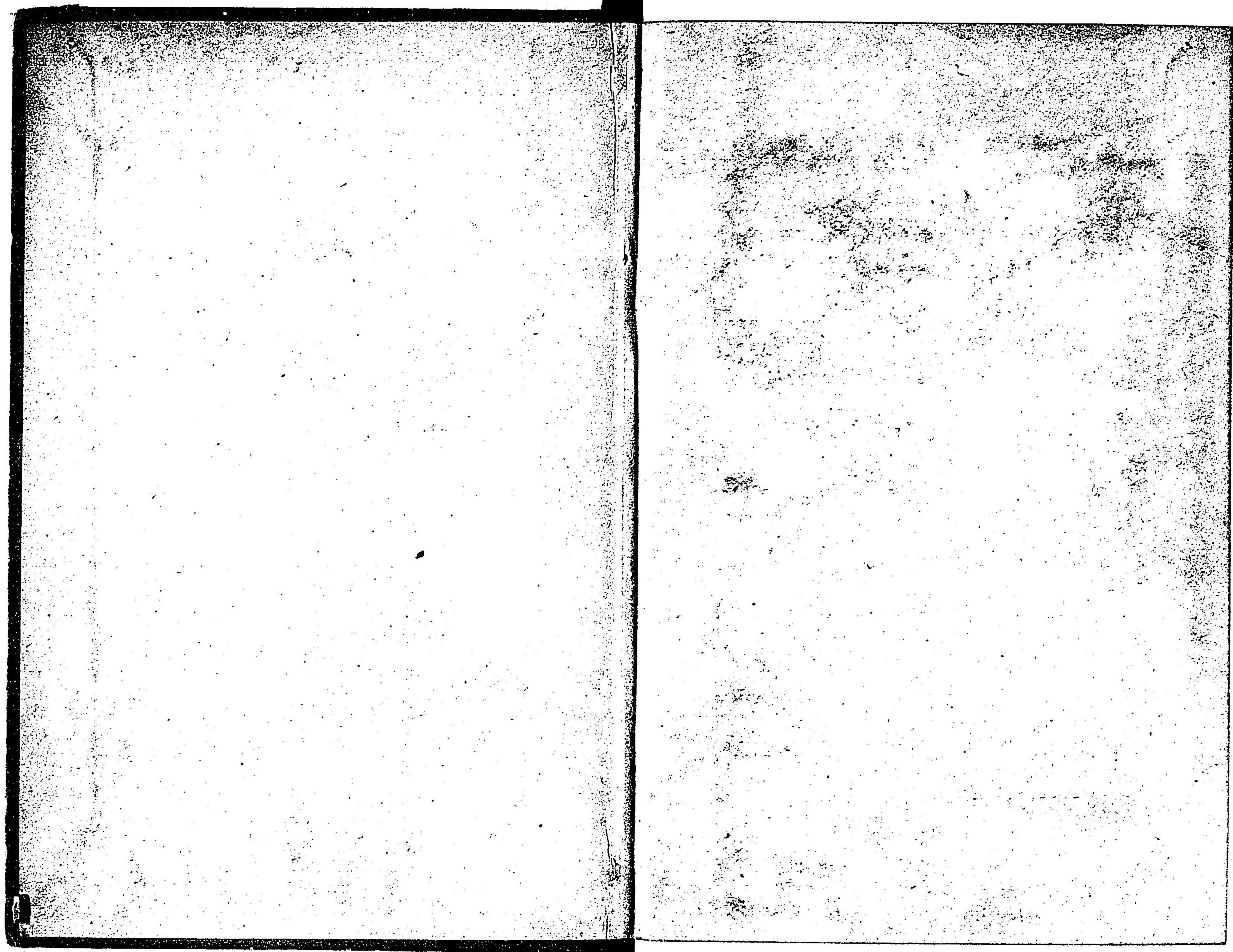


賣捌書林

東京東橋區竹川町 共益商社
 東京神田區神保町 富山房書店
 東京日本橋區三丁目 小林新兵衛
 東京銀座三丁目 十字屋書店

大坂市東區北久寶寺町四丁目百六番屋敷
 大阪活版製造所印刷部





A
COLLECTION
OF
Japanese Popular Music.

*The man that hath no music in himself,
Nor is not moved with concord of sweet sounds,
Is fit for treasons, stratagems, and spoils;
The motions of his spirit are dull as night,
And his affections dark as Erebus;
Let no such man be trusted.*

SHAKESPEARE.

Published by

S. MIKI & Co.,

Bookseller, Publisher,



Music-Dealer.

